

令和 8 年 度

教 育 要 覧

名 張 市 教 育 委 員 会

市 民 憲 章

(昭和39年4月26日制定)

わたしたち名張市民は、万葉の伝統をいかしつつ時運に即応し
勇氣と確信をもって、新しい名張市を創るためこの憲章を定
めます。

- 1. 清潔で平和なまちをつくりましょう。
- 1. 高く豊かな文化をきずきましょう。
- 1. 明るくあたたかく人をむかえましょう。
- 1. 健康な近代産業をそだてましょう。
- 1. 力をあわせ公正な市政をのばしましょう。

(この要覧の内容は、日付の記載のないものは令和8年4月1日現在です。)

目 次

第1 教育行政

1. 教育大綱、教育目標、教育行政の方針と施策

(1) 教育大綱	1
(2) 教育目標	4
(3) 教育行政の方針と施策	5

2. 教育委員会

(1) 教育委員	
① 現職教育長及び教育委員	1 2
② 歴代教育長及び教育委員	1 2
③ 教育委員会の会議	1 4
(2) 事務局組織	1 7
(3) 事務分掌	1 8
(4) 教育委員会事務局等職員数の推移	2 0

3. 教育予算及び決算

(1) 予算	2 1
(2) 決算	2 3

4. 教育施設

(1) 学校等施設の沿革	2 5
(2) 学校教育施設	
① 小学校	2 8
② 中学校	2 8
(3) 社会教育等施設の沿革	2 9
(4) 社会教育等施設	
① 図書館	3 1
② 文化会館	3 1
③ 教育集会所	3 1
④ 武道交流館いきいき	3 1
⑤ 体育施設	3 2
⑥ 郷土資料館	3 3
⑦ 名張藤堂家邸	3 3
⑧ 夏見廃寺展示館	3 3
⑨ 観阿弥ふるさと公園	3 3
⑩ 市民センター	3 4
(5) 未利用土地の状況	3 5

第2 学校教育

1. 学校教育目標

(1) 位置づけ	3 6
(2) 小・中学校教育目標	3 7

2. 学校研究主題一覧	3 8
3. 小学校・中学校一覧	
(1) 所在地等一覧	4 0
(2) 職員数等一覧	4 1
4. 小・中学校通学区域一覧	4 2
5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移	
(1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移	4 4
(2) 幼稚園、小学校、中学校別のクラス数（普通学級・特別支援学級・合計）の年度別推移	4 5
(3) 幼稚園、小学校、中学校別の1クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	4 5
(4) 教員1人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	4 5
6. 中学校卒業生進路状況	4 6
7. 小中学校特別支援学級の状況	4 6
8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容	4 7
9. 通級指導教室活用状況	4 8
10. A L T（外国語指導助手）の活動内容・配置状況	
(1) 小学校A L T	4 9
(2) 中学校A L T	4 9
11. 不登校児童生徒の状況	5 0
12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況	5 1
13. 教育相談会（スーパーバイズ）の実施内容	5 1
14. 学校生活支援ボランティアの登録状況	5 2
15. 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」適用の災害給付件数・医療費給付額の年度別推移	5 3
16. 遠距離通学費補助の内容（基準）と交付状況	5 3
17. 就学援助の内容（基準）と援助状況	5 3
18. 特別支援教育奨励費の内容（基準）と援助状況	5 4
19. 名張市奨学金の経過	5 5
20. 名張市教育センター	
(1) 運営方針	5 6
(2) 令和8年度事業	
①子どもの育ち・学びへの支援	5 6
②教育に関する調査・研究	5 7
③教職員への支援	5 7
④学校と地域の連携への支援	5 7
⑤教育情報・資料の収集・提供	5 7
(3) 教育センター利用状況	
①令和8年度研修講座等実施予定一覧表	5 8
②利用者数の年度別推移	5 9

第3 社会教育

1. 社会教育委員	6 0
2. 文化振興・文化財保護	
（1）文化団体会員数	6 1
（2）指定文化財	6 1
（3）文化財公開施設入館者数	6 1
（4）指定文化財一覧表	6 1
3. 年度別名張市美術展覧会出品数	6 5
4. 社会教育等施設の利用状況	
（1）市民センター利用状況	
①利用状況の年度別推移	6 5
②令和7年度市民センター利用状況	6 7
③令和8年度市民センター主催学級・講座・サークルの実施状況	6 8
④令和8年度市民センター主催学級・講座計画一覧表	6 9
（2）図書館（名張市立図書館すなお）利用状況	
①利用状況の年度別推移	7 5
②各種数値の年度別推移	7 6
（3）青少年センター（エナジーウィズホール）利用状況	7 7
（4）武道交流館いきいき（ベルウイング武道交流館）利用状況	7 7
（5）体育施設利用状況	7 8
5. 学校体育施設の開放状況	7 9
6. 青少年補導センター	8 0
7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移	8 1
8. ジュニアリーダー養成講座修了者数	8 1
9. 人権学習会の開催状況	8 1
教育施設位置図	8 2

第1 教育行政

1. 教育大綱、教育目標、教育行政の方針と施策

(1) 教育大綱

① はじめに

2015（平成27）年4月に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行されました。これを受けて、本市では市長及び教育委員会で構成する「総合教育会議」を2015（平成27）年4月20日に設置しました。

市長は、教育基本法第17条に規定する教育振興基本計画を参酌し、地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされていますことから、総合教育会議で教育委員会と協議し、「名張市教育大綱」（以下、「本大綱」という。）を策定しました。

② 策定の趣旨

2023（令和5）年度に、本市の課題や取組成果を踏まえながら、新たな視点を取り入れた名張市総合計画「なばり新時代戦略」（以下、「総合計画」という。）を策定しました。

総合計画では、「語れるまち なばり」の実現に向け、重点プロジェクトである様々な「おこす」と、ひととまちが基礎となりそれぞれの関わりが連動した「はぐくむ」、「つなぐ」、「つくる」、「ととのえる」といった7つの基本施策を軸に、名張に愛着を持ち、まちの将来に主体的に関わる協力者でまちに活気があふれるような取組を進めていくこととしています。

本大綱は、総合計画に定める本市の目指すまちの将来像を実現するための、教育及び文化、スポーツの振興に係る基本的な指針として策定しました。

③ 計画期間

計画期間は、2024（令和6）年度から2026（令和8）年度までの3年間とします。

④ 目指すまちの将来像

『変化をおこし 活力あふれ みんなでつくる 大好きなまち なばり』

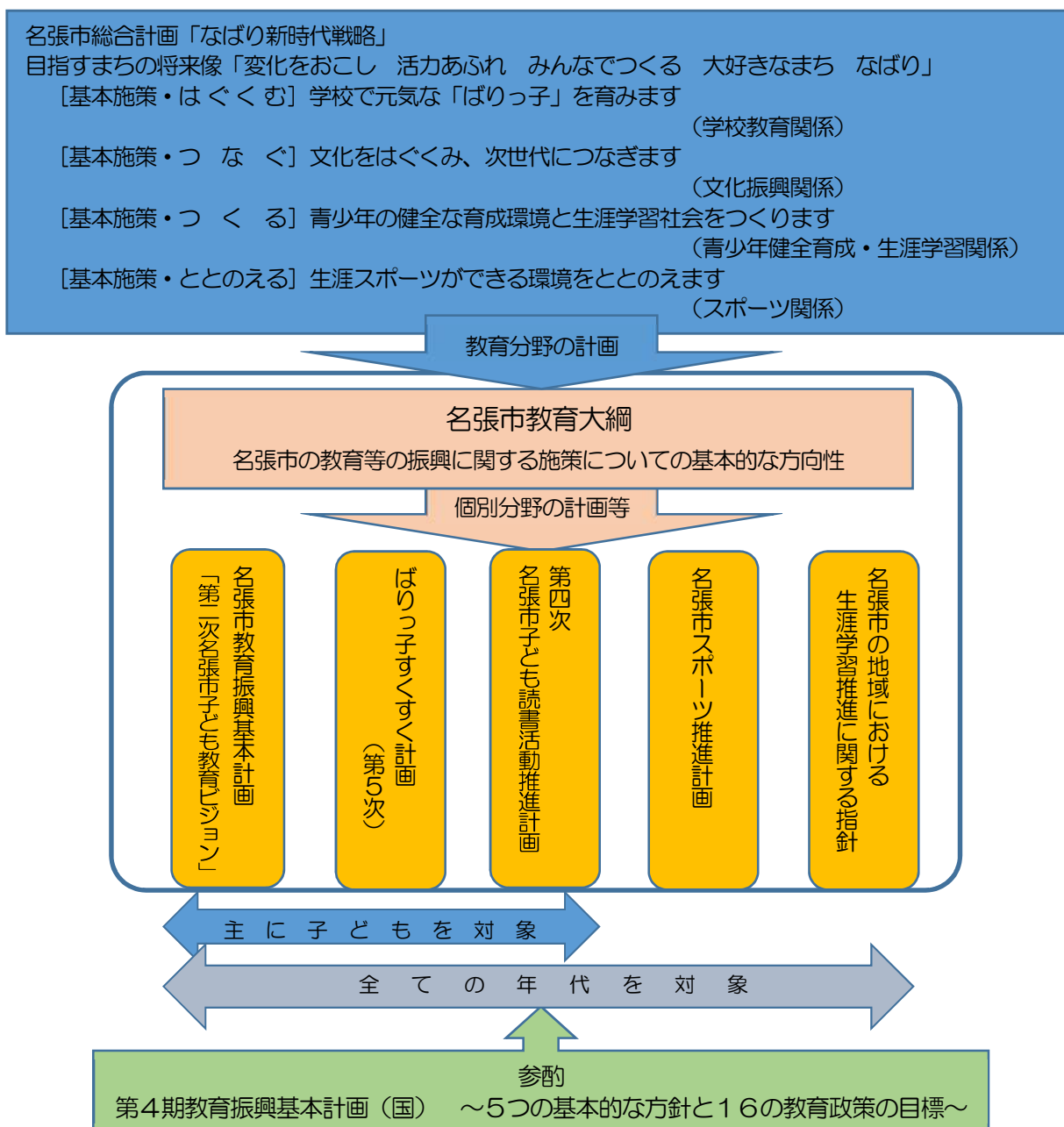
⑤ 位置づけ

本大綱は、総合計画に定める教育等の振興に関する施策についての基本方針を、地方教育行政法第1条の3第1項に規定する大綱として位置づけたものです。

また、国の教育振興基本計画の基本的な方針を参酌しつつ、学校教育分野の計画と位置づけた「名張市教育振興基本計画『名張市子ども教育ビジョン』」をはじめ、「名張市スポーツ推進計画」や生涯学習分野の計画等、各種計画と相互に補完しながら、子どもの健全育成に関する基本計画「ばりっ子すくすく計画」との整合性・一貫性を図り、総合計画に定める目指すまちの将来像や施策目標の実現に取り組むこととします。

さらには、総合計画では、「ひととまち」に重点を置いており、ふるさと学習「なばり学」を通して、地域への関心を深め、伝統や文化を引き継ぐとともに、次世代の地域の担い手育成の取組を進めていくこととしております。

このようなことから、本大綱は、総合計画に則るとともに、名張市の目指す教育の実現に向けて重点的に取り組んでいく事項を基本方針として定めました。



⑥ 基本方針

1 なばり「らしさ」を語れるひとづくり

- ・活力あふれる「なばり」の実現を目指し、新たな時代の礎となる「ひとを育て、まちを育てる教育」に市民総ぐるみで取り組みます。
- ・互いの人権を認め、平和を希求し、多様な個性・能力を生かして誰もが活躍できる取組を進めます。
- ・いつまでも健康で生きがいをもって、地域社会の担い手として活躍し、誰もが多様な幸せを感じとれる取組を進めます。
- ・若者をはじめ、様々な形で「なばり」と関わり続けることのできる環境をつくり、郷土への愛着を育むとともに、市内外へ「なばり」の発信を行います。

2 生きる力をはぐくむ教育

- ・社会の中で自立し、他者と共生しながら、「なばり」の元気を支え、「なばり」の未来を拓く人材を育みます。
- ・充実した人生を子どもが主体的に切り拓いていく「夢を実現する力」、未来の社会を築きリードする「社会を拓く力」を育みます。
- ・「誰一人取り残さない」社会の実現を目指したSDGsの理念のもと、持続可能な社会の創り手を育成する教育を推進します。
- ・教育環境を整え、多様な子ども一人ひとりの学びを保障する教育を進めます。

3 次世代へつなぐ市民文化

- ・緑豊かな自然環境を受け継ぐとともに、「なばり」が誇る数多くの文化財を守ります。
- ・貴重な歴史、文化や芸能等を後世に継承するとともに、魅力ある新しい「なばり」文化を創造していきます。
- ・豊かな地域資源と多様な文化資源を活用し、市民が郷土に誇りと愛着を感じられるふるさとづくりに取り組みます。

4 豊かな人生をつくる生涯学習

- ・みんなが大切にされ、夢や希望を実現し活躍し続けることができるよう、子どもの健全な成長を見守り支援するため、安全で安心な「なばり」を目指します。
- ・人生を豊かに過ごせるよう、ライフステージに応じた読書活動の推進や、生涯楽しく学び続けながら自己実現を可能にする生涯学習の充実を図ります。
- ・地域間・世代間のネットワークを広げ、多様な主体の連携・協働による魅力ある「なばり」を目指します。

5 心身の健康をととのえる生涯スポーツ

- ・誰もがライフスタイルに応じた健康を維持・増進する環境整備を進め、ゆとりや潤いのある豊かな生活と社会を目指します。
- ・「いつでも、誰でも、いつまでも」スポーツを通じた社会参加ができる生涯スポーツ社会の実現を推進します。
- ・スポーツ資源を生かした市内外での交流の輪を広げ、あらゆる世代が豊かな心や相互の絆を育む取組を進めます。

(2) 教育目標

名張市教育委員会は、生涯をとおして豊かな心をはぐくむ教育を基本に、重ねられた歴史と文化を大切にし、その継承と他に誇れる市民文化の創造を目指します。

この実現のために、時代の変化に対応し、学校教育と社会教育が大きなひとつの流れとなるよう、また、子どもから高齢者まで、すべての市民が心身ともに健康で学びや暮らしの満足度が高まるよう、次の目標を掲げ、積極的に教育を推進します。

1. 家庭、地域と連携し、子どもたちの個性と権利を尊重しながら、豊かな心と生きる力をはぐくむ教育を進めます。
2. 生涯にわたって、自己啓発の意欲が湧き、学びの成果を発揮することで、生きがいにつながる学習の場と機会を提供します。
3. あらゆる場面において、お互いの違いを認め、思いやることのできる、人権意識の高い市民を育成します。
4. いつでも、どこでも、誰とでも、気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加でき、心や体の健康づくりができる生涯スポーツの機会を提供します。
5. 歴史や伝統ある文化資源を保存し、活用することで市民が身近なものとして触れ、知ることにより情報発信するとともに、文化、芸術に親しみ、活動できる機会づくりに努めます。
6. 家庭・学校・地域等において、すべての人に教育者としての役割と責任があることを考えてもらえるよう働きかけていきます。
7. 社会を構成する一員として、国際的な視野を持つとともに、地域づくりに主体的にかかわることのできる人材を育成します。

(平成16年4月7日名張市教育委員会決定)

（３）教育行政の方針と施策

《はじめに》

名張市議会令和８年６月定例議会の開会に当たり、令和８年度教育行政の方針と施策を申し述べ、議員の皆様、市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

平成２８年３月に本市の教育振興基本計画である「第二次名張市子ども教育ビジョン」を策定し、子どものために全ての教育関係者が一体となって様々な取組を展開してまいりました。一方で、GIGAスクール構想に伴うICTの活用や、多様な支援を必要とする子どもたちへの取組、教職員の働き方改革に伴う業務改善など、子どもを取り巻く教育環境にも大きな変化が生じております。

これまでのビジョンの成果と課題を踏まえ、将来への予測が困難な時代において社会の課題や変化に対応できる人材と、未来に向けて、自ら社会を切り拓き、創り出していく人材の育成という双方の視点が必要であるという認識の下、「なばり新時代戦略」と「名張市教育大綱」との整合を図りながら、本年３月に新たな教育振興基本計画となる「第三次名張市子ども教育ビジョン」を策定いたしました。

今後、この計画に基づき、目指す「ばりっ子」の姿の実現に向け、学校・家庭・地域・関係機関等と連携し、みんなで力を合わせて実効性のある施策・取組を推進してまいります。

また、子どもの出生数が年々減少する中、今後の名張市立小中学校の学びの充実に向けた望ましい教育環境整備について審議するため、本年６月に「名張市未来のよりよい学校の在り方検討審議会」を設置いたします。審議会においては、丁寧な説明や情報提供を行うとともに、審議会委員の様々な視点からのご意見を賜りながら、慎重に審議を進めてまいりたいと考えております。

それでは、市総合計画「なばり新時代戦略」に定める施策ごとに、教育行政の方針と施策を申し述べます。

１．はぐくむ

《学校で元気な「ばりっ子」をはぐくみます》

（１）就学前教育

就学前から小学校への段差のない接続を目指し取組を続けてきたばりっ子ピカピカ小１学級体験プロジェクト事業は、小学校の授業を模した活動等を体験できる機会となり、子どもたちが小学校生活への見通しをもち、期待をふくらますとともに、子どもたちの安心感につながっています。

本年度も、小学校と幼児教育施設職員等が連携して子どもの育ちを切れ目なく支えるため、小学校教員の研修充実、幼児教育アドバイザーによる継続的な巡回訪問、幼児教育施設等と小学校教員の合同研修会等の開催などを進めてまいります。さらに、「しっかりつなぐ育ちのバトンカリキュラム」を踏まえ、指導内容や方法について相互理解を深めることで、子どもたちが安心して小学校生活のスタートを切ることができるよう、関係部局や関係機関と協力しながら取組を推進してまいります。

（２）小中一貫教育の推進と充実

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進し、学校と地域が子どもを中心に据えながらコミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を進めてまいりました。

本年度も各中学校区での現状と課題を踏まえ、確かな学力の育成、自己肯定感の涵養^{かんよう}、安全安心な学校生活等、軸となる取組・活動を大切にしながら、目指す子ども像の実現に向けて９年間を見通した系統性・連続性をもった取組につなげてまいります。また、乗り入れ授業や学びのスタイルの統一など小中のスムーズな接続につながる取組も進めてまいります。さらに中学校区の教職員の連携・協働に加えて、各中学校区での取組の情報交換やモデルとなる授業を参観するなど中学校区を越えた横のつながりづくりを推進してまいります。あわせて、児童生徒へのアンケートも実施し、小中一貫教育の取組の改善・充実につなげてまいります。

（３）特別支援教育

特別な支援を必要とする児童生徒の割合は、年々増加傾向にあります。個に応じたきめ細やかな指導と支援を進めるとともに、一人ひとりに必要な合理的配慮を行うとともに、誰もが安心して過ごせる学級づくり、学校づくりに努めてまいります。

また、早期からの一貫した指導と支援の充実を図るために、教職員に対して研修会を実施し、特別支援教育に関する知識・技能を身に付け、専門性を高める取組を進めるとともに、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、特別な支援を必要とする児童生徒の自立に向けた取組を推進してまいります。

さらに、名張市特別支援教育システムに基づき、チーフコーディネーター、教育センター教育専門員、特別支援スーパーバイザー等による学校巡回を行い、各学校の校内支援体制の強化を図ってまいります。

（４）平和教育

市内全ての中学校において、令和６年度から本市の非核平和事業の一環として、戦争の悲惨さと平和の尊さを継承していく「なばりピースメッセンジャープロジェクト」を進めています。令和８年度も引き続き、市内各中学校からの代表生徒「ピースメッセンジャー」を募集し、平和を考える学習会や懇談会等を通して学びを深め、平和への思いを醸成してまいります。また、学習会等で学んだことを発信する機会や学校のなかまに還流する場を通して、実践を重ねる中で平和を考え行動する主体者として自分事として受け止め、市民に向けて平和メッセージを発信していく活動を進めるなど、平和への思いを学校内外へ積極的に発信してまいります。さらに、市内小学校に外部講師を招き、平和の尊さを伝える出前授業を実施することによって、戦争の悲惨さや平和の尊さについて知り、戦争を許さない心を養うとともに、他者と協働しながら、主体的に行動する力を身に付けることができるよう平和教育を進めてまいります。

（５）豊かな心の醸成

子どもたちの自己肯定感を高め、豊かな情操や道徳心を育み、人権尊重、平和希求の態度や行動力などの育成を目指して、教育活動全体を通じて人権教育や道徳教育、キャリア教育を推進してまいります。

また、増加傾向にある外国につながるのある児童生徒に対しては、安心して学校生活を送れるよう、丁寧に日本語指導や学習・生活支援を行います。同時に多文化共生社会の実現に向けて、国際理解教育も推進してまいります。

さらに、子どもたちが読書活動や文化芸術の体験活動などを通して情操を磨き、豊かな感性を身に付けるとともに、ふるさと学習「なばり学」において名張を知り、誇りや愛着をもって、ふるさとを語り、発信できる子どもたちを育ててまいります。

（６）G I G Aスクール構想実現による学習活動及び統合型校務支援システムの導入

昨年度、国が示すG I G Aスクール構想第２期に伴い、本市でも学習用端末の更新を行いました。引き続き、標準仕様に含まれる汎用ソフトウェアやクラウド環境を効果的に活用し、児童生徒の情報活用能力の一層の向上を図ってまいります。

また、児童生徒が友だちと協働したり、自分のペースで学んだりする最適な学びの実現に向けて、教職員のＩＣＴ活用研修の充実を図り、学校現場での端末のより効果的な活用を推進してまいります。

加えて、国が推進する校務支援システムの導入に向けて、引き続き情報収集を行い、セキュリティ対策の強化も図りながら準備を進めてまいります。

（７）不登校対策

小中学校ともに、毎年増加傾向にあった不登校の児童生徒数は、昨年度、わずかに減少しました。

本年度も「居心地のよい集団（学級）づくり」のために、個々の児童生徒の特性等を十分に理解し、それに応じた指導方法や支援方法、指導体制の工夫改善により、「個や集団に応じた指導の充実」を図るなど、不登校、長期欠席者の未然防止に継続して取り組んでまいります。不登校傾向にある児童生徒や教室に入りにくい児童生徒に対しては、地域や民間団体、外部機関の協力を得ながら、校内教育支援センターをはじめとして、子どもの居場所づくりや学びの保障に努めてまいります。また、小学校１年生から中学校３年生の全ての児童生徒に対して「学級満足度調査（Ｑ－Ｕ調査）」等を有効に活用し、一人ひとりの心情を分析し、誰もが安心して学校生活を送ることができるよう、引き続き取組を進めてまいります。今後も、学校の組織体制を強化し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、地域福祉教育総合支援ネットワークエリアディレクター等とも積極的に連携しながら、チーム学校として組織的に取り組んでまいります。

（８）教育センター機能の充実

学校や保護者が抱える多様な課題に対して、教育よろず相談を窓口には教育専門員やスクールソーシャルワーカーが早期の段階から関わり、問題が大きくなるまでに解決に至ることが多くなっています。その結果、直接保護者から相談を受けるケースが減少しています。今後もこの取組を継続し、未然防止に向けて積極的に学校訪問を行い情報収集しながら、適切な初期対応を行います。

各学校における校内教育支援センターをはじめとした居場所づくりの工夫により、教育支援

センター（さくら教室）を利用する児童生徒数はわずかに減少しました。しかし、さくら教室通級生の内訳を見ますと、特別支援学級在籍や通級指導教室に入級している児童生徒、病院に通院している児童生徒の割合は増加しています。個々の持つ困り感に細やかに対応していくためにも、福祉・医療をはじめフリースクール等とも適宜利用者の情報や支援の在り方を共有することで連携をしていく必要があります。

小中一貫した取組の中で互いに教師力を高めると同時に、教職員研修において子ども理解、ICT活用をはじめ、「対話のある授業」を目指した授業改善の研修講座を開設し、教員の指導力・授業力向上を図るとともに、学校教育推進研究委員会をはじめとした会議や研修を通じて、学校で教育研究を担うミドルリーダーの育成を図ります。加えて、教職員が子どもたちと向き合い、よりよい教育が遂行できるよう、それぞれの学校が抱える教育課題に、迅速に支援できる体制を整えるとともに、研修や教育相談等を通じて不祥事根絶に向けてコンプライアンスの推進に努めてまいります。

また、名張市立図書館と協働し、「ジュニア司書養成講座」や「ファミリー読書感想文コンクール」を通して読書活動の推進を図ってまいります。

（９）教育環境の整備と充実

学校施設は、児童生徒が日々の大半を過ごし、学びや成長を重ねる大切な場であるとともに、災害時の重要な避難場所としての役割も担っています。しかし、現在の学校施設は、建築から相当年数が経過していることから、本年度に改訂を予定している「名張市学校施設長寿命化計画」に基づき、財政負担の平準化を図りながら、引き続き長寿命化改修をはじめとした対策を進めてまいります。あわせて、子どもたちの教育環境の充実に向け学校図書館図書標準の達成を目指すとともに、学習教材・備品等の計画的な整備も進めてまいります。

また、学校現場の声を聞き取りながら、教職員が行う調査業務等の事務負担の軽減に努め、学校における働き方改革のための必要な取組を進めます。

さらに、中学生に栄養バランスが取れた献立による食事を提供し、健康の増進及び食育の推進を図る中学校給食については、早期の実現が望まれています。本市の財政状況及び小学校給食室の老朽化対策等の課題も踏まえ、児童生徒全員に学校給食を持続的に安定して提供出来る形を目指してまいります。なお、本年度は、令和11年9月を目途とした提供開始に向け、給食施設の整備運営を行う事業者の公募に係る資料の作成と選定に係る事務等の取組を進めてまいります。

2. つなぐ

《文化をはぐくみ、次世代につなぎます》

（１）市民文化の創造

「豊かな心と文化の息づくまちづくり」の更なる推進に向け、「名張市美術展覧会」や「名張市民文化祭」などを継続して開催するとともに、若年層等に向けた作品展の開催など、次世代育成につながる取組を進めてまいります。

あわせて、舞台芸術の拠点であるエナジーウィズホール（名張市青少年センター）について

は、指定管理者である公益財団法人伊賀市文化都市協会と連携し、より一層、魅力的な文化ホールの運営を目指すとともに、今まで以上に幅広い層の市民に利用いただけるよう新時代の文化ホールの在り方を検討してまいります。

（２）文化資源の保護と活用

市内における国・県・市の指定文化財及び登録有形文化財は、現在１２０件あり、令和７年度は、文化財保護を目的として新たな文化財指定に向けて調査と検討を進めました。

本年度、三重県指定史跡である名張藤堂家邸の貸館を開始するほか、夏見廃寺跡や名張市郷土資料館などの史跡、文化施設も活用し、本市の魅力の発信をしてまいります。これには、地域づくり組織や市民公益団体の協力も得ながら、企画展示や体験教室等、地域の活性化につながる取組を進め、郷土への愛着と誇りが醸成されるよう努めてまいります。

また、特別天然記念物オオサンショウウオの保護事業については、令和７年度に、日本オオサンショウウオの会の全国大会を本市で開催し、地元の小学校や関係団体の協力を得ながらオオサンショウウオが生息する「清流のまち名張」を全国に情報発信をすることができました。今後も、保護事業を継続するとともに、交雑種問題を含めた環境学習や啓発活動に取り組みます。

（３）伝統文化の振興

能楽の大成者である観阿弥が小波田の地で座を興したとされるいわれに基づき、地域に根づく「能」をはじめとした伝統文化を守るとともに、「名張子ども狂言の会」などの地域の子どもたちで構成している団体を支援し、若年層へ広く伝えるために「観阿弥祭」や「名張子ども伝統芸能祭り」等の事業を継続して実施してまいります。あわせて、華道や茶道といった和文化についても、その魅力を知るきっかけとなる取組を進めてまいります。

加えて、本年度は、「名張子ども狂言の会」が創立３５周年を迎えることから、名張市観阿弥顕彰会と連携し、記念公演を開催するとともに、子どもたちがプロの伝統芸能を鑑賞できる機会を提供してまいります。

３．つくる

《青少年の健全な育成環境と生涯学習社会をつくります》

（１）子どもを核とした生涯学習ネットワークの構築

SNSの普及やインターネットの発展により、人々の生活様式が様変わりし、子どもの育ちを取り巻く環境も日々変化しています。核家族化が進む中で、地域住民や学校関係者など多くの大人たちが子どもの育ちに関わり、子どもの学びと成長を支えながら、主体者として地域に貢献していくことが重要です。社会教育委員会をはじめ関係者の支援も得ながら、学校や子どもを核とした地域づくりを目指す生涯学習ネットワークの構築を進めてまいります。

地域と学校との情報共有を図るとともに、双方をつなぐ役割の担い手として、地域学校協働活動推進員の設置地域（校区）を拡大し、地域と学校が相互パートナーとして連携・協働するために、推進員が中心となって連絡調整や活動の企画、運営等を進めることができるよう支援してまいります。

また、名張市青少年育成市民会議の構成団体が主催する体験活動事業の支援を行うことで、社会教育の場で子どもが学び、集い、つながりあう機会をつくります。そして、これらの事業に市民も参画することで、子どものみならず大人も集い、学び、活動する喜びを感じられる場づくりを行ってまいります。

（２）継続的な生涯学習機会の充実と整備

よきまなび・よりよく生きる生涯学習を進めるため、地域の生涯学習の拠点である市民センターとの連携を深めてまいります。そのために、市民センター等の生涯学習リーダーで構成する生涯学習推進協議会を定期的に開催し、研修や関係者同士の交流の場をつくってまいります。

また、皇學館大学や近畿大学工業高等専門学校などの、市と協力関係にある高等教育機関との連携による事業を行うことにより、幅広い学びの機会を提供します。

（３）青少年が安心して活動できる環境づくり

子どもたちが放課後のほか、土日や長期休業日等を安全安心に過ごし、多様な体験活動や交流ができるよう、子どもたちの居場所づくりに努めてまいります。地域の実情を踏まえて、地域住民等の参画を得ながら、放課後子ども教室の拡充を進めるとともに、放課後児童クラブとの連携を図ります。

また、青少年ボランティアである名張Kidsサポータークラブは、青少年育成市民会議が実施する「子どもなんでも体験団」や曾爾キャンプ「N a b a Kids体験隊」に加え、「中学生のメッセージ発表会」や三重県立みえこどもの城とタイアップした「なばりこども体験隊」での企画・運営を行っています。さらに、「週末教育事業」や「ばりっ子会議」へのアドバイス・サポーターとして活動しています。

引き続き、子どもたちが主体的に参画する地域貢献活動を支援し、子どもたちの多様な活動の場や環境づくりを進めるとともに、各地域づくり組織の中で取り組まれている子どもたちが参画する活動を奨励し、活動できる機会づくりのための支援等を行ってまいります。

（４）青少年を守り、健全に育成する体制

近年、複雑化・潜在化・多様化する青少年を取り巻く課題に対応し、青少年の被害や非行問題の未然防止のためには、各団体や関係機関との連携・協力が重要となります。青少年補導センターや名張少年サポートふれあい隊を中心として、情報交換や研修の場を設け、行政と地域、関係機関等による連携を維持・強化するとともに、日々のパトロール業務や、SNS等に起因する犯罪被害防止の研修等を行うことで、引き続き青少年の健全育成に向けた環境づくりを進めてまいります。

（５）図書館サービスの充実

図書館は、あらゆる世代の読書と学びを支える場です。誰もが利用したいと思える読書環境づくりを進めつつ、「第三次名張市子ども教育ビジョン」及び「第四次名張市子ども読書活動推進計画」に基づき、本年度も子どもの読書活動と学びを支援します。

教育センターと協働で行う「ジュニア司書養成講座」、「ファミリー読書感想文コンクール」を

実施するほか、小学校訪問や中高生の職場体験の受け入れを通じて、次世代を育む図書館運営に努めます。

また「図書館応援スポンサー制度」の運用を開始し、事業者の皆様のご支援により、図書館サービスの充実を図るとともに、ご提案による企画展示等を通じて地域の魅力を発信します。

さらに、キッズルームでの子育て支援や、ウォーキングや季節イベントを交えた健康相談、認知症カフェ「なつかしひろば」などの「図書館で健康づくりプロジェクト」を継続し、社会的処方への入口となるイベントを実施します。

これらの取組を通じて、市民の皆様に関かれた図書館としての機能を充実させてまいります。

4. ととのえる

《生涯スポーツができる環境をととのえます》

(1) スポーツ・レクリエーション活動等の充実

本年3月に策定した「第2次名張市スポーツ推進計画」に基づき、子どもから高齢者まで、障がいのあるなしに関わらず、誰もがスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、交流を通じてウェルビーイングの向上につながる環境づくりのために、スポーツ関連団体等と連携を密にしながら、様々なイベントや大会、体験教室の開催や活動場所の提供等を通じ、「スポーツを楽しめるまち なばり」の実現を目指します。

加えて、未来を創る子どもの運動・スポーツの充実を図るため、部活動の地域展開をはじめ、楽しみながら継続できる体制の整備に向け、スポーツ関連団体や学校等と連携した取組を推進します。

(2) スポーツ活動を通じたまちづくり

スポーツによる地域活性化、まちづくりの推進を図るため、老朽化が進むスポーツ施設等については、利用者が安全安心に利用できるよう、指定管理者と連携して適切な維持管理に努めます。また、施設の長寿命化を図りつつ、限られた予算の中で優先順位を定め、必要な改修・修繕を計画的に行います。一方で、市民プールをはじめとしたスポーツ施設等の今後の在り方については、公共施設の再配置の取組を視野に入れて検討します。

競技スポーツの推進においては、本市ゆかりの選手等の活躍を通じて、市民の皆様にも夢や希望を届け、郷土への愛着と誇りを育みます。あわせて「ホッケーのまち なばり」の取組の推進とともに、スポーツ関連団体や地域等と連携し、スポーツツーリズムにつながる取組により地域の更なる活性化に努めます。

《おわりに》

今後も皆様の参画を得て、未来を創る子どもの教育環境の向上を目指した教育行政を教育委員会及び事務局職員が一丸となって推進してまいります。皆様の一層のご支援とご協力をお願いし、令和8年度の教育行政の方針と施策とさせていただきます。

2. 教育委員会

(1) 教育委員

① 現職教育長及び教育委員

(令和8年6月1日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	西 山 嘉 一	令和 2 年 4 月 1 日～令和 1 1 年 3 月 3 1 日
委員(教育長職務代理者)	藤 本 幸 生	令和 2 年 1 0 月 2 日～令和 1 0 年 1 0 月 1 日
委 員	川 原 尚 子	平成 2 7 年 1 2 月 2 2 日～令和 9 年 1 2 月 2 1 日
〃	井 内 孝 徳	令和 5 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日
〃	北 森 仁 美	令和 8 年 1 月 1 5 日～令和 1 2 年 1 月 1 4 日

② 歴代教育長及び教育委員（昭和31年10月1日以降）

「教育委員会法」の下、昭和27年にすべての市町村に教育委員会が設置されましたが、昭和31年10月1日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下、地行法）」が施行され、市長の任命による教育委員となりました。また、平成27年4月1日施行の地行法の改正により、市長が議会の同意を得て任命する教育委員長と教育長を一本化した新教育長となりました。

委 員	委 員 長（再掲）	教 育 長（再掲）
柳島 信次郎(S31. 10. 1～S34. 2. 28)	柳島 信次郎 (S31. 10. 1～S32. 9. 30)	山下 芳郎 (S31. 10. 1～S35. 1. 31)
田中 登良之亮(S31. 10. 1～S34. 9. 30)		
岡崎 奈良三(S31. 10. 1～S47. 9. 30)		
藤堂 合子(S31. 10. 1～S34. 2. 28)	岡崎 奈良三 (S32. 10. 4～S35. 9. 30)	上島 貞 (S35. 2. 1～S37. 10. 8)
山下 芳郎(S31. 10. 1～S35. 1. 31)		
北橋 留蔵(S34. 3. 9～S36. 9. 30)		
藤山 嘉雄(S34. 11. 20～S42. 5. 31)	高田 正夫 (S35. 10. 8～S36. 4. 13)	荒木 長雄 (S37. 12. 3～S45. 12. 12)
高田 正夫(S34. 3. 9～S36. 10. 13)		
上島 貞(S35. 2. 1～S37. 10. 8)		
勝矢 健次(S36. 10. 14～S44. 10. 13)	北橋 留蔵 (S36. 4. 14～S36. 9. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
山中 正則(S36. 10. 14～S43. 9. 30)		
上村 進一郎(S42. 7. 22～S50. 12. 21)		
北西 昌立(S43. 10. 1～S47. 9. 30)	岡崎 奈良三 (S36. 10. 23～S46. 3. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
三村 保(S44. 12. 16～S52. 12. 16)		
北森 義隆(S46. 4. 1～S54. 3. 31)		
山本 弥三郎(S47. 10. 1～S59. 9. 30)	三村 保 (S46. 4. 2～S52. 12. 16)	
川北 一夫(S48. 3. 24～S56. 3. 31)		
古田 昭作(S50. 12. 22～S53. 12. 6)		

委 員	委 員 長 (再掲)	教 育 長 (再掲)
北森 茂 (S52. 12. 20～H1. 12. 22)		
北田 順三 (S54. 2. 6～S58. 12. 16)	山本 弥三郎	福森 毅
福森 毅 (S54. 4. 1～H3. 3. 31)	(S52. 12. 21～S59. 9. 30)	(S54. 4. 1～H3. 3. 31)
野村 拓 (S56. 4. 1～H1. 3. 31)		
辻 敬治 (S58. 12. 22～H14. 3. 9)		
松本 嘉一 (S59. 10. 1～H4. 9. 30)	北森 茂	
上森 守久 (H1. 12. 23～H4. 3. 31)	(S59. 10. 4～H1. 12. 22)	上森 守久
小林 昭三 (H1. 4. 1～H9. 3. 31)		(H3. 4. 1～H4. 3. 31)
武田 道治 (H3. 4. 1～H7. 3. 31)		
梅田 馨 (H4. 4. 21～H9. 12. 22)	辻 敬治	
杉森 多巳 (H4. 10. 1～H8. 9. 30)	(H1. 12. 25～H14. 3. 9)	梅田 馨
杉森 多巳 (H8. 10. 2～H12. 10. 1)		(H4. 4. 21～H9. 12. 22)
藤本 良一 (H7. 4. 1～H15. 3. 31)		
手島 新蔵 (H9. 4. 1～H17. 3. 31)	森本 孝子	
森本 孝子 (H9. 12. 23～H21. 12. 22)	(H14. 6. 7～H18. 6. 6)	手島 新蔵
安田 定雄 (H12. 10. 2～H16. 10. 1)		(H9. 12. 24～H17. 3. 31)
松鹿 昭二 (H14. 6. 7～H23. 12. 21)		
奥野 幸代 (H15. 4. 1～H19. 3. 31)	松鹿 昭二	
北橋 正敏 (H16. 10. 2～H24. 10. 1)	(H18. 6. 7～H23. 12. 21)	
大窪 久代 (H23. 12. 22～H24. 12. 21)		
山本 智子 (H24. 12. 22～H27. 12. 21)		
上島 和久 (H17. 4. 1～H29. 3. 31)		上島 和久
福田 みゆき (H19. 4. 1～H31. 3. 31)		(H17. 4. 1～R2. 3. 31
松尾 真由美 (H21. 12. 23～H29. 12. 22)		※H29. 4. 1～新教育長)
瀧永 善樹 (H24. 10. 2～R2. 10. 1)	福田みゆき	
川原 尚子 (H27. 12. 22～)	(H23. 12. 27～H29. 3. 31)	
辻 愛 (H29. 12. 23～R7. 12. 22)		
丸下 純一 (H31. 4. 1～R5. 3. 31)		西山 嘉一
藤本 幸生 (R2. 10. 2～)		(R2. 4. 1～)
井内 孝徳 (R5. 4. 1～)		
北森 仁美 (R8. 1. 15～)		

③ 教育委員会の会議

ア) 委員会開催状況（令和7年度）

開 会 日 数	議案 件数	処 理 状 況		報告 件数	処 理 状 況		請願 件数	処 理 状 況	
		可 決	否 決		承 認	不承認		採 択	不採択
定例会： 12 日 臨時会： 1 日	36 件	36 件	0 件	29 件	29 件	0 件	0 件	0 件	0 件

イ) 委員会審議事項

（○印は議案、□印は報告、◇印は請願、△印は協議、※印は否決・不承認・不採択）

第1回定例会（R7.4.3）

- ☐ 臨時代理した事件（教育委員会職員の人事異動）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市遠距離通学等児童生徒通学費補助金交付に関する規程の一部を改正する規程の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市給食費無償化補助金交付内規の一部を改正する内規の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市立中学校における注文弁当販売事業補助金交付内規の一部を改正する内規の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市就学援助費交付要綱及び名張市特別支援教育就学奨励費交付要綱の一部を改正する要綱の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市教育委員会表彰規則の一部を改正する規則の制定）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市教育委員会感謝状授与規程の一部を改正する規程の制定）の承認について

第2回定例会（R7.5.2）

- ☐ 臨時代理した事件（名張市立学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市立学校結核対策委員会委員の任命）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市教育支援委員会委員の委嘱及び任命）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市社会教育委員の任命及び解任）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市青少年育成推進員の委嘱）の承認について
- 名張市奨学金選考委員会委員の委嘱及び解嘱について
- 名張市地域学校協働活動推進員の委嘱について
- △ 令和7年度6月補正予算の要求について

第3回定例会（R7.6.6）

- ☐ 臨時代理した事件（名張市学校運営協議会委員の委嘱及び任命）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱及び任命）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市スポーツ推進委員の委嘱）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市スポーツ推進審議会委員の委嘱及び解嘱）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市社会教育委員の委嘱及び解嘱）の承認について

- ☐ 臨時代理した事件（名張市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱・任命及び解嘱・解任）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市青少年育成推進員の委嘱）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（図書館協議会委員の任命及び解任）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市教育センター運営協議会委員の委嘱・任命及び解嘱・解任）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（令和7年度6月補正予算要求）の承認について
- ☐ 教育委員会職員の人事異動について
- ☐ 教育委員会職員の人事異動について
- ☐ 名張市通学路交通安全推進会議委員の委嘱及び任命について

第4回定例会（R7.7.4）

- ☐ 臨時代理した事件（名張市通学路交通安全推進会議委員の任命）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（名張市青少年育成推進員の委嘱）の承認について
- ☐ 臨時代理した事件（令和7年度2号補正予算要求）の承認について
- ☐ 名張市給食費無償化補助金交付内規の一部を改正する内規の制定について
- ☐ 教育委員会職員の人事異動について
- 令和7年度9月補正予算の要求について

第5回定例会（R7.8.7）

- ☐ 臨時代理した事件（令和7年度9月補正予算要求）の承認について
- ☐ 名張市教育振興基本計画「（仮称）第三次名張市子ども教育ビジョン」（素案）の確定について
- ☐ 第2次名張市スポーツ推進計画（素案）の確定について
- ☐ 使用料、手数料等の額の見直しに係る関係条例の整備に関する条例の制定について（具申）

第6回定例会（R7.9.2）

- 第二次名張市子ども教育ビジョン進捗状況報告（案）について
- 令和7年度スポーツ大賞表彰に関する審査について

第7回定例会（R7.10.6）

- ☐ 使用料、手数料等の額の見直しに係る関係規則の整備に関する規則の制定について（具申）
- ☐ 名張市体育施設使用条例施行規則及び名張市武道交流館いきいきの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について（具申）
- ☐ 第二次名張市子ども教育ビジョン進捗状況報告について
- 令和7年度12月補正予算の要求について
- 令和7年度名張市教育委員会事務の点検・評価報告書（案）について

第8回定例会（R7.11.5）

- ☐ 令和7年度名張市教育委員会事務の点検・評価報告書について

第9回定例会（R7.12.3）

- ☐ 臨時代理した事件（令和7年度12月補正予算要求）の承認について

第 10 回定例会（R8.1.9）

- 名張市教育振興基本計画「（仮称）第三次名張市子ども教育ビジョン」（案）の確定について
- 第 2 次名張市スポーツ推進計画（案）の確定について
- △ 令和 7 年度 3 月補正予算の要求について
- △ 義務就学者の就学校の変更について
- △ 3 月定例議会に提案を予定している議案について

第 11 回定例会（R8.2.5）

- 臨時代理した事件（令和 7 年度 3 月補正予算要求）の承認について
- 臨時代理した事件（令和 8 年度当初予算要求）の承認について
- 名張市未来のよりよい学校の在り方検討審議会条例の制定について（具申）
- 名張藤堂家邸の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について（具申）
- 史跡夏見廃寺跡歴史の広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について（具申）
- 名張市立図書館応援スポンサー制度実施要綱の制定について
- △ 名張市就学援助費（新入学児童生徒学用品費等）の増額について
- △ 令和 8 年度名張市学校教育目標について

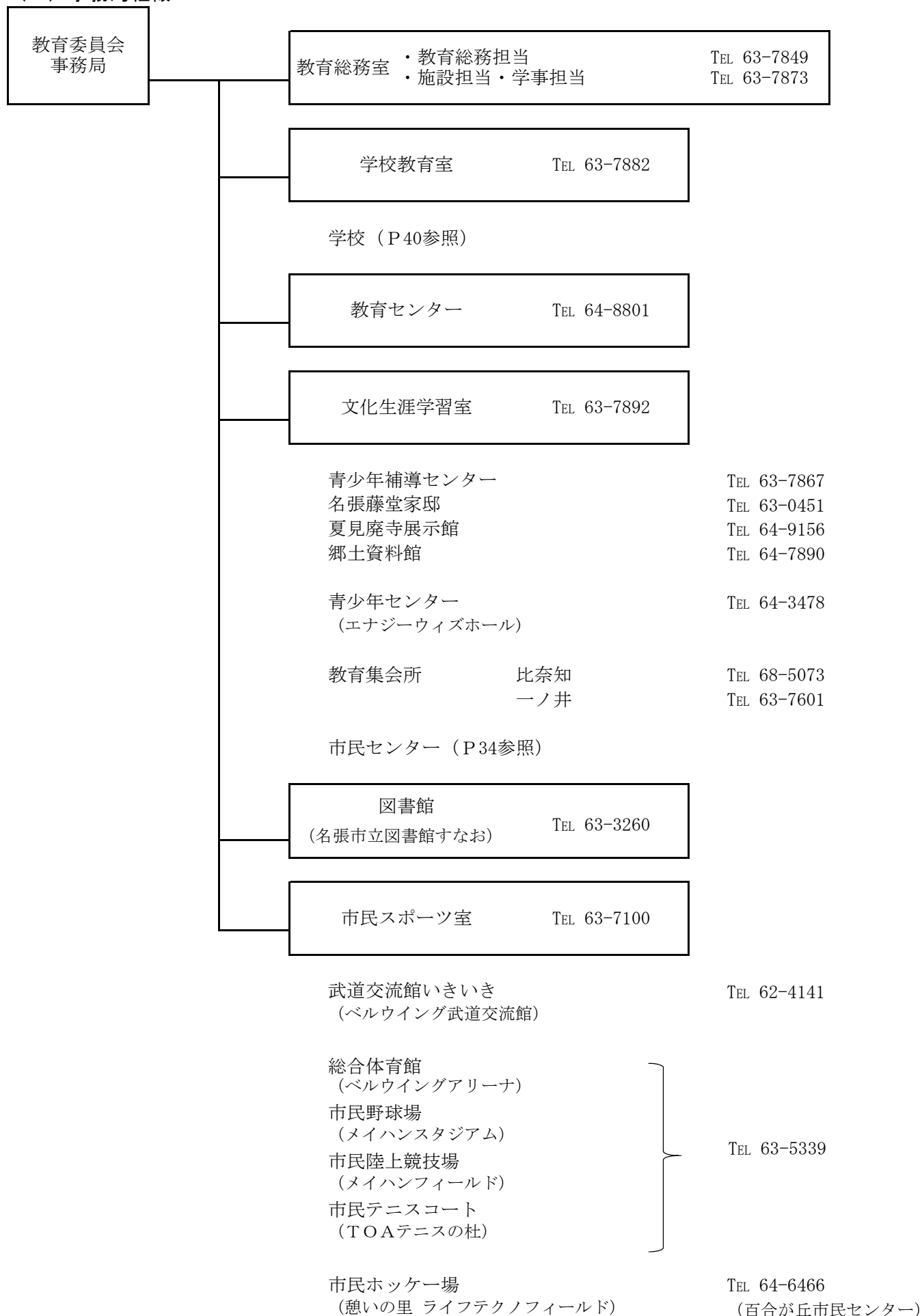
第 12 回定例会（R8.2.24）

- 基幹業務の標準化に伴う関係要綱の整備に関する教育委員会告示の制定について
- 県費負担教職員たる校長、教頭の任免（内申）について

第 13 回臨時会（R8.3.19）

- 名張市立学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
- 名張市立学校結核対策委員会委員の委嘱及び任命について
- 名張市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱及び任命について
- 名張市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について
- 名張市文化財調査会委員の委嘱について
- 名張市地域学校協働活動推進員の委嘱について
- 名張市教育センター運営協議会の委嘱及び任命について
- 名張藤堂家邸の設置及び管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 市長の権限に属する事務の一部を名張市教育委員会に委任する規則の一部を改正する規則の制定について（具申）
- 名張市立学校校区再編検討委員会設置要綱を廃止する要綱の制定について
- 名張市立小・中学校におけるインターネット利用に関する要綱を廃止する要綱の制定について
- 名張市給食費無償化補助金交付内規の一部を改正する内規の制定について
- 名張市給食費負担軽減補助金交付内規の制定について
- 教育委員会職員の人事異動について

(2) 事務局組織



(3) 事務分掌

<名張市教育委員会事務局組織及び処務規則>

室	事務分掌
教育総務室	1 教育委員会の会議に関すること。 2 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。 3 教育行政に関する相談に関すること。 4 他の室等に属しない給与に関すること。 5 公印保管に関すること。 6 学校の設置、廃止等に関すること。 7 学校予算の配当及び執行指導に関すること。 8 通学区に関すること。 9 児童生徒の就学に関すること。 10 学校の保健衛生に関すること。 11 日本スポーツ振興センターの災害共済に関すること。 12 学校給食に関すること。 13 児童生徒の就学援助及び遠距離通学費補助に関すること。 14 奨学金に関すること。 15 教材教具等の義務教育費国庫負担又は補助に関すること。 16 教科用図書及び教材教具の取扱いに関すること。 17 特別支援教育就学奨励費に関すること。 18 学校の整備計画に関すること。 19 学校の施設、設備及び備品の整備及び維持管理に関すること。 20 学校に係る教育財産の取得及び用途廃止に関すること。 21 他の室等に属しないこと。 22 教育委員会に係る政策の企画及び調整に関すること。 23 教育委員会に属する人事、予算、議会関係事務の総括に関すること。 24 教育委員会に属する条例、規則、規程等の総括に関すること。 25 教育委員会の危機管理の総括に関すること。 26 教育委員会に係る行政改革の実施の総括に関すること。 27 教育委員会に係る広聴広報に関すること。 28 教育委員会内職員の研修に関すること。 29 教育委員会内各室の連絡調整に関すること。 30 部間の業務の調整に関すること。 31 市長の補助機関である職員に補助執行させた義務就学者異動に係る事務の教育委員会との調整に関すること。 32 市長の補助機関である職員に補助執行させた営繕工事の設計、施工及び監督に係る事務の教育委員会との調整に関すること。
学校教育室	1 県費負担教職員の人事、服務及び管理に関すること。 2 学級編制及び教職員組織に関すること。 3 教職員の免許及び検定に関すること。 4 教育課程その他教育計画に関すること。 5 学校の経営、行事及び運営に関すること。 6 学校及び幼稚園教育の指導助言に関すること。 7 教科及び特別活動等の教育内容並びにその取扱いに関すること。 8 学校教育における人権・同和教育及び平和教育の推進に関すること。 9 障害児の就学指導に関すること。 10 学校教育の実態把握に関すること。 11 学校評価の推進に関すること。 12 学校職員の労働安全衛生に関すること。

室	事務分掌
教育センター	1 名張市教育センターの施設及び設備の管理に関する事。 2 教育研究及び教職員の研修に関する事。 3 教育に関する情報の収集及び提供に関する事。 4 保育所及び学校と保護者及び地域との連携の推進に関する事。 5 教育相談に関する事。 6 不登校児童生徒の支援に関する事。 7 関係機関等との連絡調整に関する事。
文化生涯学習室	1 社会教育委員に関する事。 2 社会教育行政の企画及び調査に関する事。 3 社会教育実施機関及び社会教育施設に関する事。 4 社会教育関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 5 生涯学習の推進に関する事。 6 青少年の育成施策の立案及び調整に関する事。 7 青少年に係る関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 8 名張市青少年補導センターの管理運営に関する事。 9 ユネスコ活動に関する事。 10 文化芸術振興に関する事。 11 文化団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 12 文化財保護に関する事。 13 文化財展示施設の管理運営に関する事。 14 観阿弥ふるさと公園の管理運営に関する事。 15 青少年センターの管理運営に関する事。 16 市史の編さん及び刊行に関する事。 17 歴史的資料の収集、保存及び活用に関する事。 18 市長の補助機関である職員に補助執行させた社会教育における人権及び同和教育に係る事務の教育委員会との調整に関する事。
市民スポーツ室	1 社会体育の普及及び奨励に関する事。 2 社会体育関係団体の育成指導及び事業奨励に関する事。 3 スポーツ推進審議会に関する事。 4 体育施設の管理運営に関する事。 5 勤労者福祉会館の管理運営に関する事。 6 武道交流館いきいきの管理運営に関する事。

<名張市立図書館規則>

図書館	1 図書館の運営、企画及び会計事務に関する事。 2 文書の収受、発送及び保存並びに公印に関する事。 3 施設、設備、器具備品等の整備及び維持管理並びにその利用に関する事。 4 図書館協議会に関する事。 5 統計、要覧等の編集、発行及び広報に関する事。 6 関係諸団体との連絡調整に関する事。 7 図書館の庶務に関する事。 8 図書館資料の収集、寄贈、寄託及び整理並びに活用、保存に関する事。 9 図書館の電算処理業務に関する事。 10 図書館資料の閲覧、貸出し、複写等利用に関する事。 11 受付、案内、相談、施設見学等奉仕に関する事。 12 移動図書館及び巡回文庫に関する事。 13 読書会、研究会、講座、映画会、展示会等行事の企画、運営及び実施に関する事。
-----	--

(4) 教育委員会事務局等職員数の推移

()内は兼務者の人数

区 分	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		備 考
	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	
教育長	1		1		1		1		1		
教育次長	1		1		1		1		1		
理事	0		0		0		0		0		
担当監	0		1(1)		1(1)		1(1)		1		令和5～7年度：文化生涯学習室長兼務1名
教育総務室	12	2	11	2	11	2	10	3	10	3	
学校教育室	8(1)	1	8(1)	1	8(1)	1	8(1)	1	8(1)	1	教育センター兼務1名
教育センター	3(1)	1	3(1)	1	3(1)	1	3(1)	1	3(1)	1	学校教育室兼務1名
文化生涯学習室	8	3	8(1)	3	7(1)	2	7(1)	2	6	2	令和5～7年度：担当監兼務1名 会計年度任用職員に社会教育指導員1名を含む
市民スポーツ室	5		5		4		3	1	3	1	
図書館	3		4		4	1	4		5		
計	40	7	40	7	38	7	36	8	37	8	

*職員には、常勤臨時職員、再任用職員、派遣職員及び育児休業等取得中の職員を含みます。ただし、併任者は除きます。

*臨時職員（会計年度任用職員）は臨時事務員、臨時技術員で、概ね週25時間以上勤務の者を指します。

*兼務職員は計に重複計上しません。

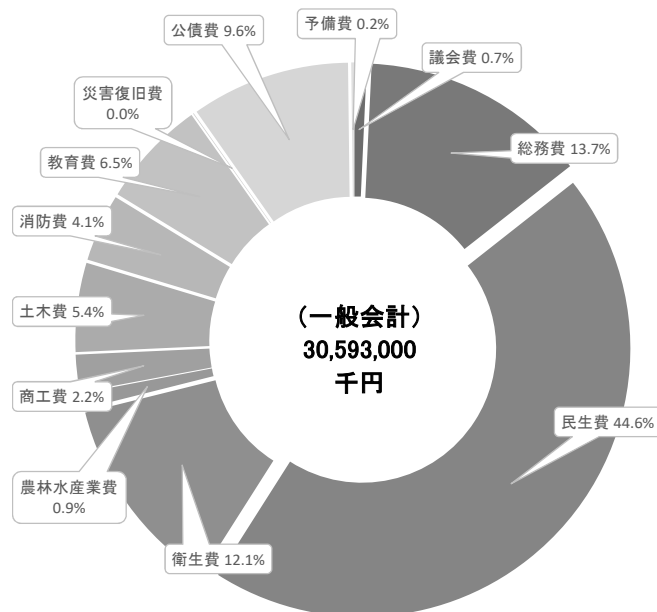
3. 教育予算及び決算

(1) 予算

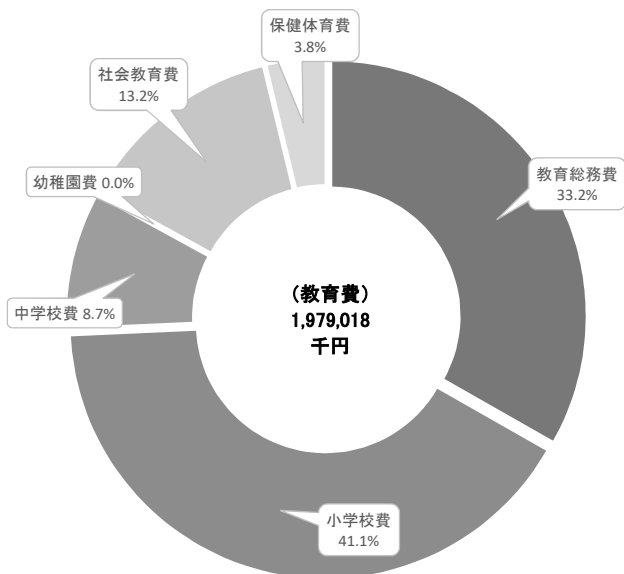
項 目		令和8年度	令和7年度	前年度比較	増減率(%)	令和8年度 構成比	令和7年度 構成比
		(千円)	(千円)	(千円)			
歳 出	1 教育総務費	657,439	572,683	84,756	14.8	33.2%	32.3%
	1教育委員会費	2,529	2,690	▲ 161	▲ 6.0		
	2事務局費	247,593	194,141	53,452	27.5		
	3教育振興費	407,317	375,852	31,465	8.4		
	2 小学校費	812,679	662,120	150,559	22.7	41.1%	37.3%
	1小学校管理費	776,366	595,501	180,865	30.4		
	2教育振興費	36,313	66,619	▲ 30,306	▲ 45.5		
	3 中学校費	171,745	194,978	▲ 23,233	▲ 11.9	8.7%	11.0%
	1中学校管理費	114,194	126,548	▲ 12,354	▲ 9.8		
	2教育振興費	57,551	68,430	▲ 10,879	▲ 15.9		
	4 幼稚園費	309	309	0	0.0	0.0%	0.0%
	1私立幼稚園振興費	309	309	0	0.0		
	5 社会教育費	262,137	260,256	1,881	0.7	13.2%	14.7%
	1社会教育総務費	93,814	90,293	3,521	3.9		
	2文化振興費	17,326	20,778	▲ 3,452	▲ 16.6		
	3図書館費	101,509	103,092	▲ 1,583	▲ 1.5		
	4青少年対策費	1,386	1,504	▲ 118	▲ 7.8		
	5社会教育施設費	13,935	14,809	▲ 874	▲ 5.9		
	6青少年センター費	34,167	29,780	4,387	14.7		
	6 保健体育費	74,709	82,708	▲ 7,999	▲ 9.7	3.8%	4.7%
	1保健体育総務費	34,452	42,010	▲ 7,558	▲ 18.0		
	2体育施設費	40,257	40,698	▲ 441	▲ 1.1		
教育費合計		1,979,018	1,773,054	205,964	11.6		
財 源 内 訳	国県支出金	267,642	103,202	164,440	159.3	13.5%	5.8%
	地方債	32,600	14,700	17,900	121.8	1.6%	0.8%
	その他	117,870	121,070	▲ 3,200	▲ 2.6	6.0%	6.8%
	一般財源	1,560,906	1,534,082	26,824	1.7	78.9%	86.5%

※ 端数処理により、構成比率の合計が100%にならない場合があります。

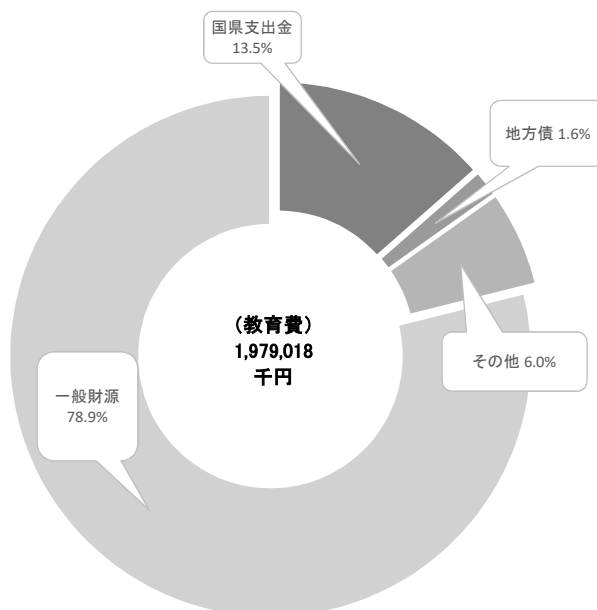
・令和8年度名張市一般会計予算歳出内訳



・教育費歳出内訳



・教育費財源内訳



※ 端数処理により、構成比率の合計が100%にならない場合があります。

(2) 決算

		単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			決 算	決 算	決 算	決 算	決 算
人 口	5月1日現在	人	77,951	77,212	76,447	75,639	74,703
市立小学校児童数	5月1日現在	人	4,029	3,966	3,858	3,775	3,650
市立中学校生徒数	5月1日現在	人	1,941	1,930	1,956	1,946	1,958
市立幼稚園園児数	5月1日現在	人	78	48	21	-	-
教育総務費		千円	1,036,222	505,838	509,257	499,722	544,299
	教育委員会費	千円	1,420	1,474	1,735	1,803	1,912
	事務局費	千円	245,360	230,893	234,728	200,981	241,126
	教育振興費	千円	789,442	273,471	272,795	296,938	301,261
小学校費		千円	1,070,782	514,216	673,010	689,669	707,271
	小学校管理費	千円	985,727	459,021	614,470	638,537	617,207
	教育振興費	千円	85,055	55,195	58,541	51,132	90,065
中学校費		千円	182,213	150,791	161,662	631,703	343,653
	中学校管理費	千円	143,578	96,548	112,720	574,697	287,637
	教育振興費	千円	38,635	54,242	48,942	57,006	56,016
幼稚園費		千円	175,818	159,939	121,539	3,315	0
	公立幼稚園費	千円	87,423	78,914	45,989	3,315	-
	私立幼稚園振興費	千円	88,395	81,025	75,550	0	0

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			決 算	決 算	決 算	決 算	決 算
社会教育費		千円	264,074	213,375	294,376	249,014	249,294
	社会教育総務費	千円	95,018	80,886	84,728	91,721	94,460
	文化振興費	千円	16,517	15,285	18,773	19,233	19,254
	図書館費	千円	105,631	69,113	143,331	83,497	91,503
	青少年対策費	千円	1,374	1,288	1,453	1,687	1,304
	社会教育施設費	千円	13,912	13,177	13,855	16,359	13,160
	青少年センター費	千円	31,622	33,627	32,236	36,516	29,614
保健体育費		千円	230,931	330,169	237,696	109,142	86,639
	保健体育総務費	千円	70,671	143,390	44,746	45,082	42,266
	体育施設費	千円	160,260	186,779	192,950	64,060	44,373
教育費合計		千円	2,960,040	1,874,327	1,997,539	2,182,564	1,931,156

教育費	市民一人当たり	円	37,973	24,275	26,130	28,855	25,851
教育総務費	市民一人当たり	円	13,293	6,551	6,662	6,607	7,286
小学校費	市立小学校 児童一人当たり	円	265,769	129,656	174,445	182,694	193,773
中学校費	市立中学校 生徒一人当たり	円	93,876	78,130	82,649	324,616	175,512
公立幼稚園費	市立幼稚園 園児一人当たり	円	1,120,808	1,644,042	2,189,952	0	0
社会教育費	市民一人当たり	円	3,388	2,763	3,851	3,292	3,337
保健体育費	市民一人当たり	円	2,963	4,276	3,109	1,443	1,160

※小学校費及び中学校費には、給食調理員、用務員等の職員以外の県費負担教職員の人件費を含んでいません。

※表示単位未満は四捨五入のため、各計と一致しない場合があります。

※令和4年度末をもって市立幼稚園は閉園しました。

4. 教育施設
(1) 学校等施設の沿革

年次	記事	年次	記事
昭和22年	・新学制による小学校、中学校発足(6・3制)		・名張中学校中村分校設置
	・新制中学校名張、美旗、周和、錦滝の4校設立		・薦原小学校、錦生小学校、比奈知小学校、
昭和23年	・中学校統廃合により北中学校、南中学校の 2校となる		滝之原小学校、美旗小学校 国津小学校、
	・学校再配置により蔵持小学校を閉校とし、名張 小学校へ合併	昭和47年	・名張小学校屋内運動場竣工
	・名張小学校大屋戸分教場をもって蔵持小学校 を再建		・蔵持小学校新校舎竣工
	・新制高等学校(三重県名張高等学校)を発足		・桔梗が丘小学校開校
	・教育委員会制度発足	昭和48年	・箕曲小学校水泳プール竣工
昭和25年	・北中学校を閉校とし、南中学校へ統合		・蔵持小学校屋内運動場竣工
	・西中学校開校		・蔵持小学校水泳プール竣工
	・蔵持小学校旧本校舎に復元		・三重県立名張桔梗丘高等学校開校
昭和26年	・名張町に錦生村、比奈知村、美濃波多村合併	昭和49年	・桔梗が丘小学校屋内運動場及び 水泳プール竣工
	・南中学校を名張中学校と改称		・赤目中学校屋内運動場竣工
	・西中学校を赤目中学校と改称	昭和50年	・赤目中学校新校舎竣工
昭和27年	・国津中学校が名張中学校分校より独立	昭和51年	・桔梗が丘南小学校開校
昭和28年	・名張中学校新校舎竣工		・箕曲小学校新校舎竣工
昭和29年	・名張町、滝川村、箕曲村、国津村が合併して 名張市誕生	昭和52年	・薦原小学校新校舎竣工
			・名張幼稚園新園舎竣工
昭和30年	・名張小学校新校舎竣工		・名張小学校水泳プール竣工
	・三重県名張高等学校を三重県立名張高等学校と 改称	昭和53年	・比奈知小学校新校舎竣工
昭和31年	・地方教育行政の組織及び運営に関する法律 の制定により市町村教育委員会制度改正	昭和54年	・美旗小学校新校舎竣工
昭和32年	・古山村大字南を名張市に編入		・桔梗南幼稚園開園
昭和35年	・名張中学校体育館竣工		・美旗小学校中村分校県立移管
昭和36年	・名張中学校6教室増築		・名張中学校中村分校県立移管
昭和37年	・三重県立名張高等学校本館竣工	昭和55年	・桔梗が丘東小学校開校
昭和40年	・赤目小学校長坂分校廃止		・赤目小学校新校舎竣工
昭和43年	・国津中学校閉校		・桔梗が丘東小学校水泳プール竣工
	・桔梗が丘中学校開校	昭和56年	・つつじが丘小学校開校
昭和44年	・桔梗が丘中学校屋内運動場竣工		・北中学校開校
昭和45年	・名張小学校第3期工事竣工		・比奈知小学校屋内運動場竣工
	・赤目小学校水泳プール竣工		・箕曲小学校屋内運動場竣工
昭和46年	・名張幼稚園開園		・錦生小学校新校舎竣工
	・蔵持小学校大屋戸分校廃止		・つつじが丘小学校水泳プール竣工
	・美旗小学校中村分校設置	昭和57年	・美旗小学校屋内運動場竣工
			・薦原小学校屋内運動場竣工
			・長瀬小学校新校舎竣工
		昭和58年	・南中学校開校

年次	記事	年次	記事
昭和59年	・薦原小学校新水泳プール竣工 ・美旗小学校新水泳プール竣工 ・滝之原小学校新校舎竣工 ・すずらん台小学校開校 ・すずらん台小学校水泳プール竣工 ・滝之原小学校新水泳プール竣工	平成10年	・赤目中学校クラブ室増築 ・赤目小学校駐車場整備 ・蔵持小学校校舎耐震補強及び改修 ・蔵持小学校給食室改築 ・桔梗が丘南小学校水泳プール更衣室竣工
昭和60年	・長瀬小学校屋内運動場竣工 ・名張中学校新管理棟竣工 ・赤目中学校、北中学校、南中学校にパソコンを設置 ・滝之原小学校屋内運動場竣工	平成11年	・錦生小学校校舎(特別教室棟)増築
昭和61年	・名張中学校、桔梗が丘中学校にパソコンを設置	平成12年	・薦原小学校校舎(特別教室棟)増築
昭和62年	・三重県立名張西高等学校開校 ・国津小学校新校舎・水泳プール及び体育館竣工 ・市内小学校パソコン設置	平成13年	・名張中学校第2グラウンド整備
昭和63年	・名張小学校校舎改造	平成16年	・百合が丘小学校給食調理等業務民間委託開始
平成元年	・梅が丘小学校開校 ・北中学校格技場竣工	平成17年	・市内小中学校職員室・校長室空調整備 ・美旗小学校給食調理等業務民間委託開始
平成2年	・梅が丘小学校校舎(9教室)増築 ・名張中学校校舎(11教室)増築 ・南中学校格技場竣工	平成18年	・名張小学校給食調理等業務民間委託開始
平成3年	・桔梗が丘中学校校舎改造 ・名張幼稚園園舎増築	平成19年	・梅が丘小学校給食調理等業務民間委託開始 ・教育研究所開設
平成4年	・百合が丘小学校開校 ・百合が丘小学校水泳プール竣工 ・赤目中学校格技場竣工	平成20年	・長瀬小学校閉校 ・旧長瀬小学校を普通財産へ異動 ・名張小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・つつじが丘小学校給食調理等業務民間委託開始
平成5年	・名張中学校屋内運動場及び格技場竣工	平成21年	・桔梗が丘中学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・箕曲小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・桔梗が丘小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・桔梗が丘小学校給食調理等業務民間委託開始 ・名張中学校校舎耐震補強及び改修
平成6年	・桔梗が丘中学校技術教室改築及び格技場竣工 ・桔梗が丘中学校第2グラウンド整備 ・赤目中学校校舎増築 ・名張中学校校舎増築 ・桔梗が丘小学校校舎改造 ・桔梗が丘小学校水泳プール改築	平成22年	・名張小学校校舎耐震補強及び改修 ・名張小学校、すずらん台小学校、梅が丘小学校及び百合が丘小学校太陽光発電設備整備 ・名張中学校校舎耐震補強及び改修
平成7年	・長瀬小学校水泳プール更衣室竣工	平成23年	・赤目中学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・つつじが丘小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・小学校給食室空調整備完了 ・錦生小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・近畿大学工業高等専門学校開校
平成8年	・比奈知小学校更衣室及び体育器具庫竣工 ・名張中学校職員室拡張 ・北中学校校門整備	平成24年	・比奈知小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・名張市教育センター竣工
平成9年	・名張小学校水泳プール更衣室竣工	平成25年	・教育研究所廃止 ・薦原小学校屋内運動場耐震補強及び改修

年次	記事	年次	記事
平成26年	・つつじが丘小学校校舎耐震補強及び改修 ・滝之原小学校閉校 ・国津小学校閉校 ・錦生小学校閉校 ・赤目小学校閉校 (平成26年度、錦生赤目小学校として開校) ・旧錦生小学校、旧滝之原小学校及び旧国津小学校を普通財産へ異動 ・錦生赤目小学校開校 ・薦原小学校校舎耐震補強 ・美旗小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・箕曲小学校校舎耐震補強 ・桔梗が丘小学校校舎耐震補強 ・桔梗が丘東小学校校舎耐震補強並びに屋内運動場耐震補強及び改修 ・桔梗が丘中学校校舎耐震補強 ・赤目中学校校舎耐震補強及び改修 (平成26、27年度2ヶ年事業)	令和2年	・桔梗が丘南小学校、桔梗が丘東小学校、つつじが丘小学校、すずらん台小学校、梅が丘小学校、百合が丘小学校自立発電機能付空調設備及びLED照明設備整備 ・旧名張桔梗丘高等学校を桔梗が丘中学校へ整備を行い移転 ・旧桔梗が丘中学校を普通財産へ異動 ・名張小学校、蔵持小学校、薦原小学校、比奈知小学校、美旗小学校、桔梗が丘小学校、桔梗が丘南小学校、桔梗が丘東小学校、つつじが丘小学校、すずらん台小学校、梅が丘小学校、百合が丘小学校、桔梗が丘中学校、太陽光発電設備整備 ・各小中学校無線通信ネットワーク設備整備 ・各中学校普通教室大型掲示装置整備
平成27年	・美旗小学校校舎耐震補強及び改修 ・比奈知小学校校舎耐震補強及び改修 ・桔梗が丘南小学校校舎耐震補強並びに屋内運動場耐震補強及び改修 ・北中学校昇降口耐震補強及び改修並びに屋内運動場耐震補強及び改修	令和3年	・名張中学校職員室・校長室空調設備整備 ・桔梗南幼稚園閉園
平成28年	・名張中学校屋内運動場吊天井落下防止対策工事 ・南中学校格技場吊天井落下防止対策工事 ・三重県立名張西高等学校と三重県立名張桔梗丘高等学校の統合により三重県立名張青峰高等学校が開校	令和4年	・箕曲小学校職員室・校長室空調設備整備 ・箕曲小学校LED照明設備整備 ・美旗小学校、桔梗が丘南小学校低学年棟便所改修 ・名張幼稚園閉園 ・英心高等学校桔梗が丘校開校
平成30年	・錦生赤目小学校空調設備整備工事 ・名張中学校空調設備整備工事 ・赤目中学校空調設備整備工事 ・北中学校空調設備整備工事 ・南中学校空調設備整備工事 ・三重県立名張西高等学校閉校 ・三重県立名張桔梗丘高等学校閉校	令和5年	・桔梗が丘南小学校、桔梗が丘東小学校、すずらん台小学校、百合が丘小学校児童用トイレ及び多目的トイレ整備 ・北中学校、南中学校生徒用トイレ及び多目的トイレ整備 ・南中学校屋内運動場大規模改修
令和元年	・箕曲小学校空調設備整備 ・名張小学校、蔵持小学校、薦原小学校、比奈知小学校、美旗小学校、桔梗が丘小学校、	令和6年	・名張小学校、蔵持小学校、薦原小学校、箕曲小学校、錦生赤目小学校、桔梗が丘小学校、つつじが丘小学校、梅が丘小学校児童用トイレ及び多目的トイレ整備 ・名張中学校、赤目中学校、桔梗が丘中学校生徒用トイレ及び多目的トイレ整備 ・桔梗が丘中学校、北中学校エレベーター整備
		令和7年	・錦生赤目小学校屋内運動場大規模改修 ・名張中学校、赤目中学校、南中学校エレベーター整備

(2) 学校教育施設

令和8年5月1日現在

① 小学校

施設 学校名	学校用地		校舎			屋内運動場			給食室			水泳プール	
	敷地面積	運動場面積	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	建築年
名 張	23,308	10,514	R	5,116	S30, 38, 45	R	929	S47	S	203	S45	A	S52
蔵 持	14,653	6,396	R	2,877	S47, 51	R	612	S48	S	136	H10	C	S48
薦 原	21,732	12,591	R, S	2,147	S52, H13	R	652	S57	R	112	S52	A	S58
比奈知	20,362	11,513	R	3,440	S53	R	859	S56	R	125	S53	C	S46
美 旗	20,348	11,808	R	3,885	S54, 58	R	760	S57	R	135	S54	A	S59
箕 曲	15,836	8,317	R	2,978	S51, 55	R	684	S56	R	112	S51	C	S47
錦生赤目	14,726	9,646	R	3,104	S55	R	681	S58, R7	R	158	S55	C	S45
桔梗が丘	15,685	7,150	R, S	3,309	S47, 50	R	612	S49	S	209	S47	A	H7
桔梗が丘南	23,741	11,000	R	4,033	S51, 57	R	760	S51	R	99	S51	A	S51
桔梗が丘東	23,094	11,000	R	3,796	S55, 57	R	760	S55	R	137	S55	A	S55
つつじが丘	36,992	14,076	R	5,501	S56, 58	R	765	S56	R	195	S56	A	S56
すずらん台	41,717	14,194	R	3,291	S59	R	760	S59	R	140	S59	A	S59
梅が丘	37,201	17,633	R	5,752	H1, 2	R	790	H1	R	177	H1	A	H1
百合が丘	30,790	11,782	R, S	6,399	H4	S	935	H4	R	210	H4	A	H4

② 中学校

施設 学校名	学校用地		校 舎			屋内運動場			格技場		
	敷地面積	運動場面積	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年
名 張	20,771	8,819	R, S	7,411	S27, 36, 61 H2, 3, 7, R7	R	2,657	H6	R	452	H6
赤 目	24,763	12,155	R	6,167	S49, 50, H2, R7	R	1,124	S49	S	398	H5
桔梗が丘	60,106	27,747	R	9,188	S48, 50, 52 58, 63, H8, R6	R	1,298	S50	S	345	S48
北	51,104	17,150	R	6,816	S56, 59, R6	R	1,112	S56	S	399	H2
南	42,071	17,800	R	5,038	S58, 61, R7	R	1,060	S58, R5	S	399	H3

*構造…R：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、A：アルミ、C：コンクリート

*校舎床面積…給食室、他用途での使用（空教室での放課後児童クラブ活動等）部分を除く。

(3) 社会教育等施設の沿革

年 次	記 事	年 次	記 事
昭和38年	・青少年補導センター発足		・比奈知公民館竣工
昭和39年	・総合市民会館竣工		・観阿弥ふるさと公園竣工
昭和44年	・名張市立図書館開館(図書館内名張公民館併設)	平成8年	・梅が丘市民センター竣工
	・総合市民会館内中央公民館併設	平成9年	・百合が丘市民センター竣工
	・名張市民プール(25m)竣工		・赤目公民館改修
昭和45年	・柔剣道々場竣工	平成10年	・美旗市民センター竣工
昭和46年	・名張市民テニスコート竣工	平成11年	・すずらん台市民センター竣工
昭和48年	・一ノ井教育集会所竣工	平成12年	・赤目公民館改修
昭和49年	・百々教育集会所竣工	平成13年	・名張教育会館竣工
昭和50年	・比奈知公民館竣工(改)	平成14年	・名張市ターゲット・ハートゴルフ場竣工
昭和51年	・錦生公民館竣工(改)	平成16年	・地区公民館の管理運営業務を地域づくり委員会へ順次委託開始
	・赤目公民館竣工		・くにつふるさと館竣工(国津公民館を併設)
	・美旗公民館竣工	平成17年	・地区公民館の管理運営業務を地域づくり委員会へ委託(全館)
	・青蓮寺公民館竣工		・つつじが丘公民館多目的ホール増築
	・箕曲公民館竣工	平成18年	・地区公民館の指定管理者による管理運営開始(全館)
昭和52年	・名張市総合体育館竣工		・名張市体育施設の指定管理者による管理運営開始(柔剣道々場を除く)
昭和53年	・国津公民館竣工		・名張市武道交流館いきいき竣工(中央公民館を併設)
	・桔梗が丘公民館竣工		・柔剣道々場廃止
	・長瀬公民館竣工		・名張市立図書館カウンター業務等一部民間委託開始
	・名張市民野球場竣工	平成19年	・箕曲公民館増築
昭和54年	・名張市民陸上競技場竣工		・薦原公民館多目的ホール増築
	・比奈知教育集会所竣工	平成20年	・桔梗が丘公民館改修
	・薦原公民館竣工	平成21年	・中央公民館(いきいきに併設)の廃止
昭和55年	・蔵持公民館竣工		・名張市武道交流館いきいきの指定管理者による管理運営開始
昭和56年	・名張市民プール50m(公認)竣工		・名張市体育施設の指定管理者による管理運営の更新
昭和57年	・名張公民館竣工(中央公民館を併設)		・地区公民館の指定管理者による管理運営の更新
昭和58年	・名張市青少年センター竣工		・名張市青少年センター改修
昭和59年	・桔梗が丘南公民館竣工	平成22年	・名張市青少年センターの指定管理者による管理運営開始(平成25年3月31日まで)
昭和60年	・つつじが丘公民館竣工		・名張市青少年センター ネーミングライツ制度の導入により『アドバンスコップADSホール』の名称を使用開始
昭和61年	・蔵持公民館増築		・名張市中央ゆめづくり館(名張市防災センター)竣工
昭和62年	・新名張市立図書館竣工	平成23年	・錦生公民館増築
	・薦原公園テニスコート竣工		・箕曲公民館増築
	・薦原公園ソフトボール場竣工		・名張市民プール50m改修工事
昭和63年	・名張市民ゲートボール場竣工	平成24年	・名張市民野球場改修工事(防球ネット設置等)
平成元年	・郷土資料室開室		
	・つつじが丘公園テニスコート竣工		
平成3年	・一ノ井教育集会所竣工		
	・八幡2号公園運動場竣工		
平成4年	・名張藤堂家邸跡公開		
平成5年	・錦生公民館竣工		
	・赤目公民館取得		
平成6年	・つつじが丘公園グラウンド竣工		
	・つつじが丘公園グラウンドゴルフ場竣工		
	・赤目公民館改修		
平成7年	・史跡夏見廃寺跡歴史の広場竣工		

年 次	記 事	年 次	記 事
平成25年	・名張市体育施設の指定管理者による管理運営の更新 ・名張市武道交流館いきいきの指定管理者による管理運営の更新 ・百合が丘市民センター駐車場整備 ・赤目公民館駐車場整備 ・名張市総合体育館耐震改修工事 ・名張市民野球場 ネーミングライツ制度の導入により『メイハンスタジアム』の名称を使用開始	令和2年	・名張市民ホッケー場ネーミングライツ制度の導入により『はなの里スタジアム』の名称を使用開始(令和7年3月31日まで) ・名張市体育施設指定管理者更新(令和7年3月31日まで) ・名張市武道交流館いきいき指定管理者更新(令和7年3月31日まで) ・名張市立図書館開架室吊天井等改修及び照明設備改修工事
平成26年	・蔵持公民館増築 ・旧滝之原小学校駐車場整備	令和3年	・名張市青少年センター指定管理者更新(令和8年3月31日まで) ・名張市青少年センターネーミングライツ更新『adsホール』(令和8年3月31日まで) ・名張市総合体育館改修工事
平成27年	・名張市総合体育館 ネーミングライツ制度の導入により『HOS名張アリーナ』の名称を使用開始 ・名張市郷土資料館竣工 ・新田ゲートボール場屋根付設置工事 ・百合が丘市民センター増改築 ・名張市体育施設指定管理者更新(令和2年3月31日まで) ・名張市武道交流館いきいき指定管理者更新(令和2年3月31日まで)	令和4年	・名張市民陸上競技場改修工事 ・名張市民陸上競技場(4種ライト)公認認定 ・名張市民ホッケー場 更衣室整備工事 ・名張市総合体育館 防水改修工事 ・名張市民野球場ネーミングライツ更新『メイハンスタジアム』(令和10年3月31日まで) ・名張市民テニスコート改修工事 ・名張市民テニスコートネーミングライツ制度の導入により『TOAテニスの杜』の名称を使用開始(令和10年3月31日まで) ・名張市立図書館空調設備改修工事
平成28年	・公民館の市民センター化 ・名張市青少年センター指定管理者による管理運営開始(令和3年3月31日まで) ・名張市青少年センターネーミングライツ更新『アドバンスコープADSホール』(令和3年3月31日まで) ・名張市民陸上競技場改修工事 トラック部:全天候型(ポリウレタン舗装) インフィールド部:人工芝	令和5年	・名張市ホッケータウン認定
平成29年	・名張市民陸上競技場(4種)公認認定 ・名張市民陸上競技場ネーミングライツ制度の導入により『メイハンフィールド』の名称を使用開始 ・名張市青少年センター(アドバンスコープADSホール)吊天井落下防止対策工事 ・名張市青少年センター(アドバンスコープADSホール)音響設備改修工事	令和6年	・名張市総合体育館ネーミングライツ更新『ベルウイングアリーナ』(令和12年3月31日まで) ・名張市民ホッケー場ネーミングライツ更新『憩いの里 ライフテクノフィールド』(令和12年3月31日まで) ・名張市武道交流館いきいきネーミングライツ制度の導入により『ベルウイング武道交流館』の名称を使用開始(令和12年3月31日まで) ・名張市立図書館ネーミングライツ制度の導入により『名張市立図書館すなお』の名称を使用開始(令和12年3月31日まで)
平成30年	・名張市民野球場ネーミングライツ更新『メイハンスタジアム』(令和5年3月31日まで) ・名張市体育施設有料広告掲載制度の導入により名張市総合体育館内に有料広告掲載枠を設置 ・名張市青少年センターネーミングライツ名称を『adsホール』に改める	令和7年	・名張市体育施設指定管理者更新(令和12年3月31日まで) ・名張市武道交流館いきいき指定管理者更新(令和12年3月31日まで)
令和元年	・名張市民ホッケー場竣工 ・名張市総合体育館ネーミングライツ更新『マツヤマSSKアリーナ』(令和7年3月31日まで)	令和8年	・名張市青少年センター 指定管理者交替(令和11年3月31日まで) ・名張市青少年センター ネーミングライツ更新『エナジーウィズホール』(令和13年3月31日まで)

(4) 社会教育等施設

① 図書館

名 称	所在地	構 造	建築年度	建築延面積 (㎡)	職 員	
					館長	事務職員
市立図書館 (名張市立図書館すなお)	桜ヶ丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和61年	2,070	1	4

② 文化会館

名 称	所在地	構 造	建築年度	建築延面積 (㎡)	備考
青少年センター (エナジーウィズホール)	松崎町	鉄筋コンクリート造 4階建	昭和58年 平成6年(増築)	2,425 444	

※指定管理者による管理・運営を行っています。

③ 教育集会所

名 称	所在地	構 造	建築年度	建築延面積 (㎡)	職 員	
					館長	事務職員
比奈知教育集会所	下比奈知	鉄筋コンクリート 平屋建	昭和54年	204	併1	併3
一ノ井教育集会所	赤目町 一ノ井	鉄筋造2階建 (一ノ井児童館と 複合施設)	平成 3年	196	併1	併3
百々教育集会所	神屋	木造平屋建	昭和49年	124	—	—

④ 武道交流館いきいき

名 称	所在地	構 造	建築年度	建築延面積 (㎡)	備考
武道交流館いきいき (ベルウイング武道交流館)	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建一部鉄骨造	平成18年	4773.55 (うち交流館部分 838.70)	多目的ホール 市民交流室 和室 料理教室 工芸室 まちづくり活動室 会議室1 会議室2 健康トレーニング室

※指定管理者による管理・運営を行っています。

⑤ 体育施設

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
総合体育館 (ベルウイングアリーナ)	夏見	鉄筋コンクリート造 2階建・一部3階	昭和52年	4,386	主競技場 バレーボール3面 バドミントン6面 バスケットボール2面 卓球27台 テニス2面 ハンドボール1面 卓球室5台 トレーニング室 収容人員 1階2,100人 2階 880人
市民プール	夏見	50m 25m 幼児用	昭和56年 昭和44年 昭和45年	10,344	8コース、水深1.2m～1.4m 7コース、水深1.14m 水深30cm～60cm
市民テニスコート (TOAテニスの杜)	夏見	砂入り人工芝	新設 昭和46年～63年 改修 令和4年	10,227	9面(うち6面夜間照明有り)
市民野球場 (メイハンスタジアム)	夏見	—	昭和53年	敷地 26,900 グラウンド 14,000	両翼 91.4m センター 120m 観客収容人員 10,000人
市民陸上競技場 (メイハンフィールド)	夏見	トラック:全天候型 インフィールド:人工芝	昭和54年 改修 平成29年	敷地 22,260 フィールド 10,006	1周400m 8レーン 観客収容人員800人 (メインスタンド)
市民ゲートボール場	夏見	—	昭和63年	敷地 1,780	ゲートボール2面
ターゲット・バードゴルフ場	夏見	—	平成14年	敷地 3,634	9ホール パー32
薦原公園	薦生	—	昭和62年	敷地 17,000	ソフトボール1面 テニス2面 ゲートボール2面
つつじが丘公園	つつじが丘	—	平成元年	敷地 22,860	テニス2面 ゲートボール1面 多目的グラウンド1面 グラウンドゴルフ場9ホール
八幡2号公園運動場	八幡	—	平成3年	敷地 13,437	ソフトボール2面 サッカー1面 陸上競技1面(夜間照明有り)
新田ゲートボール場	新田	鉄筋造りテント張り	平成28年	敷地 977	ゲートボール2面
市民ホッケー場 (憩いの里 ライフテクノロジーフィールド)	百合が丘	人工芝	令和元年	7,074	タテ55m ヨコ91.4m

※指定管理者による管理・運営を行っています。

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
武道館 (ベルウイング武道交流館内)	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建・一部鉄骨造	平成18年	武道館部分 2,030.59	第1道場 751.68㎡ 第2道場 751.68㎡ 弓道場 527.23㎡
滝之原体育館	滝之原	鉄筋コンクリート造	昭和60年	648	
滝之原運動場	滝之原	—	明治5年	6,075	
錦生体育館	安部田	鉄筋コンクリート造	昭和56年	648	
錦生運動場	安部田	—	明治6年	3,990	
国津体育館	神屋	鉄筋コンクリート造	昭和62年	651	
国津運動場	神屋	—	明治8年	7,341	
長瀬体育館	長瀬	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	昭和61年	493	

※武道館は指定管理者による管理・運営を行っています。

⑥ 郷土資料館

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
名張市郷土資料館	安部田 (旧錦生小学校校舎)	鉄筋コンクリート造 3階建	昭和 56年 3月 平成27年4月:名張市郷土資料館開館	1,990	<1階> 790㎡ 図書室 <2階> 600㎡ 展示室1 展示室2 企画展示室 体験教室 事務室 <3階> 600㎡ 講座室 収蔵庫

⑦ 名張藤堂家邸

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
名張藤堂家邸	丸之内	木造1階建	宝永7年 (1710年) 平成4年:一般公開	387	

⑧ 夏見廃寺展示館

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
夏見廃寺展示館	夏見	鉄骨造1階建	平成7年	306	

⑨ 観阿弥ふるさと公園

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備 考
能舞台	下小波田	木造2階建	平成7年	117.07	

⑩ 市民センター

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	職 員	
					館長	事務職員
名張市民センター	上八町	鉄筋コンクリート造 2階建・和室	昭和57年	1,248	1	4
蔵持市民センター	蔵持町原出	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和55年 平成26年（増築）	588	1	3
薦原市民センター	薦生	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和54年 平成19年（増改築）	634	1	4
美旗市民センター	美旗町南西原	鉄筋コンクリート造 2階建	平成10年	1,417	1	5
比奈知市民センター	下比奈知	木造平屋建	平成7年	492	1	4
錦生市民センター	安部田	木造平屋建	平成5年 平成23年（増築）	415	1	2
赤目市民センター	赤目町丈六	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和50年	1,031	1	2
箕曲市民センター	夏見	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和51年 平成23年（増築）	444	1	4
くにつふるさと館	神屋	鉄骨造平屋建	平成16年	432	}	2
長瀬市民センター	長瀬	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年	334		
桔梗が丘市民センター	桔梗が丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年 平成20年（増改築）	1,658	}	7
桔梗が丘南市民センター	桔梗が丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年	409		
つつじが丘市民センター	つつじが丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年 平成16年（増築）	1,482	1	5
梅が丘市民センター	梅が丘	鉄筋コンクリート造 平屋建	平成8年	677	1	4
百合が丘市民センター	百合が丘	鉄骨造平屋建	平成9年 平成27年（増改築）	849	1	6
すずらん台市民センター	すずらん台	木造平屋建	平成10年	499	1	5
中央ゆめづくり館 (名張市防災センター)	鴻之台	鉄筋コンクリート造 2階建	平成22年	466	1	4

※名張市民センターからすずらん台市民センターは指定管理者による管理・運営を行っています。
中央ゆめづくり館は生涯学習活動推進事業による委託を行っています。

(5) 未利用土地の状況

No.	財産 区分 (施設名)	土地の所在地	地目	面積 (㎡)	担当 部署	活用状況
1	(小学校用地) 行政財産	桔梗が丘西 4-2-88	宅地	25,936.33	教育総務室	多目的グラウンドとして使用
2	(中学校用地) 行政財産	梅が丘南 5-181	雑種地	29,419.00	教育総務室	名張中学校第2グラウンドとして使用
3		梅が丘南 5-606		790.00		名張中学校第2グラウンドとして使用
4		梅が丘南 5-205		431.10		名張中学校第2グラウンドとして使用

第2 学校教育

1. 学校教育目標

(1)位置づけ

令和8年度名張市学校教育目標

位置づけ

名張市教育振興基本計画 第三次名張市子ども教育ビジョン

〈名張市のめざす子ども像〉

夢を育む子 心の豊かな子 未来を創る子

基本理念： 未来を切り拓く子どもの夢を実現するため、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもの教育を進めます。

計画の位置付け： 名張市総合計画「なばり新時代戦略」に示す教育分野の施策を具体化し、推進するための計画

計画の期間： 「第三次名張市子ども教育ビジョン」は、
令和 8年度～令和17年度の10年間
「前期計画」は、令和 8年度～令和12年度の5年間
「後期計画」は、令和13年度～令和17年度の5年間

名張市学校教育目標

目標の位置づけ： 名張市立学校全体の基軸となる教育目標とする

目標の期間： めざす子ども像は、名張市子ども教育ビジョンと整合させ、重点事項は年度ごとに見直ししながら進める

各学校教育目標

目標の位置づけ： 各学校は、名張市学校教育目標をふまえ、児童生徒、保護者、地域等の実態に即した教育目標を定め、その実現に向けて取り組む

令和8年度

名張市学校教育目標

小・中学校

めざす子ども像と育みたい力

夢を育む子
心の豊かな子
未来を創る子

夢を実現する力

一人ひとりが、多様な個性・能力を伸ばし、夢や目標の実現に向けて、主体的に人生を切り拓く力

豊かな人間性

一人ひとりが、自分のよさや可能性を認識するとともに、多様な他者を理解・尊重し、共生していく力や態度

社会を拓く力

一人ひとりが、学校や地域社会の中で自分の役割を自覚し、人とつながり、高め合いながら、課題解決に向かう力

4つの基本施策と17の施策

【本年度の関連事業】

Ⅰ 自ら未来を切り拓き、創造する力の育成

- (1) 系統性・連続性を重視した教育の推進
【小中一貫教育推進事業】【ばりっぴピカピカ小1学級プロジェクト】
- (2) 確かな学力の育成
【基礎学力向上支援事業】【わかる授業推進事業】【ICTを活用した教育の充実】
【教育課程柔軟化サキドリ研究校事業】
- (3) 主体的に社会の創り手となる態度の育成
【ふるさとづくり推進プロジェクト事業】【平和教育推進事業】
【中学生地域ふれあい事業】【総合的な学習推進事業】
- (4) グローバルに活躍する人材の育成
【ALT派遣事業】

Ⅱ 豊かな心と健やかな体の育成

- (1) 人権・同和教育の推進
【人権教育推進事業】
- (2) 道徳教育の推進
【道徳教育総合支援事業】
- (3) 読書活動・文化芸術活動の充実と推進
【読書活動の推進】
- (4) 体力向上に向けた取組の推進
【体力テストの実施と体力向上】【部活動適正化事業】
- (5) 健康教育・食育の推進
【食育推進事業】

Ⅲ 誰もが安心して学べる教育の推進

- (1) 特別支援教育の推進
【特別支援教育体制推進事業】
- (2) 多様なニーズに応じた教育の推進
【スクールカウンセラー活用事業】【教育支援センターを校とした不登校支援事業】
【教育相談員活用事業】【学校における外国人児童生徒サポート事業】
- (3) 子どもの安全・安心の確保
【生徒指導充実推進事業】【いじめ防止対策事業】
- (4) 学校・家庭・地域のつながりを生かした教育の推進
【コミュニティ・スクール推進事業】【中学校部活動地域展開推進事業】

Ⅳ 学びを支える教育環境づくり

- (1) 教職員が働きやすい環境づくり
- (2) 教職員の資質・能力向上と学校の組織力向上
【教育研究事業】
- (3) 地域の教育力向上と家庭教育支援の充実
【地域と学校の連携・協働体制構築事業】
- (4) 学校施設・環境の整備と充実

本年度の重点事項と主な取組

○小中一貫教育の推進と充実

○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
○豊かな心の醸成

○教職員の教育力向上

縦の接続、横の連携を重視した
学校づくり
～信頼と絆～

生きる力の着実な定着

～わかる授業、楽しい学校～

教職員が互いに高め合える
教職員集団づくり
～学校力・教師力の向上～

幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校・中学校での一貫した取組

- 就学前から小中をつなぐ一貫した教育
・「しっかりとつなぐ育ちのバトンカリキュラム」の実践
- 小中一貫教育の推進と充実
・「子どもの実態」の把握と共有
・「めざす子ども像」実現に向けた取組
・グランドデザイン及び推進カリキュラムに基づく系統性・連続性のある指導

学校・地域・保護者との連携

- 地域とともにある学校づくり
・学校運営への参画、学校支援の充実、地域貢献の場づくり
- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- 教育センターの活用
・「教育相談」「教育支援センター」「発達支援教室」「家庭教育支援機能」等の活用

資質・能力の育成に向けた授業改善

- 安心できる学校・学級づくり
・豊かな人間関係の構築
・自己肯定感の涵養
・いじめ、不登校の未然防止と居場所づくりの推進
・自他を尊重し、命を大切にする人権・道徳教育等の推進
・教職員と児童生徒との信頼関係の構築
- キャリア教育の推進
・自己実現を目指して、自らの生き方やあり方考える取組
- 主体的・対話的で深い学び
・学びに向かう集団づくり（互いを高め合える学級づくり）
・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
・デジタル学習基盤を生かした授業づくり
- ユニバーサルデザインの視点
・指導方法の工夫、学習環境の整備
- PDCAサイクルによる検証と改善
・学校体制での系統的、継続的な取組
・教職員の意欲的、主体的な取組

効率的・効果的な研修

- 指導力を高める校内研修体制の確立
- 学校の垣根を越えた授業改善研修の推進
- 教育センターを拠点にした教職員研修・教育課題に関する研究等への積極的な参加

学びを支える教育環境

- 組織力、チーム対応力の向上
・本音で語り合い、互いに支え合い高め合える学校体制
・若手教職員をはじめとする教職員の人材育成（OJTの充実、多様な学びの機会の提供）
- 学校の働き方改革
・勤務時間の縮減と教職員が働きやすい環境づくり

2. 学校研究主題一覧

学校名	研究主題
名張小学校	言葉を通して学びを深める子どもの育成 —国語科の授業づくりを通して—
蔵持小学校	主体的に行動する児童の育成をめざして ～認め合い活動による自己有用感の育成～
薦原小学校	わかる喜びを感じ主体的に学ぼうとする子の育成 ～どの子もわかる・できるをめざした授業づくり～
比奈知小学校	「差別を見抜き、部落差別をはじめあらゆる差別をなくすための実践的な行動力の育成」 ～自分を見つめ、思いを伝え合い、反差別でつながるなかまを基盤にした授業づくりを通して～
美旗小学校	対話を通して、互いを認め合い、学び合う児童の育成 ～国語科における物語教材の指導を通して～
箕曲小学校	自ら学び、考え、表現する子の育成
錦生赤目小学校	豊かな人権意識をもち、身のまわりの差別や不合理に気づき、なかまとともに解決しようとする意欲と実践力のある子どもの育成 ～学校・家庭・地域が一体となった人権教育の取組～
桔梗が丘小学校	主体的に学ぶ児童の育成 ～自分の考えを伝えたい算数科の授業づくり～
桔梗が丘南小学校	主体的に学ぶ児童の育成 ～対話を通して課題解決できる姿を目指して～
桔梗が丘東小学校	主体的に学ぶ児童の育成 ～自ら本に手を伸ばし、主体的に読む子どもを育む授業づくり 「対話を通して互いの読みを深め合うための活動」～

学校名	研究主題
つつじが丘小学校	わかる授業をめざして ～みんなが生き生きと学ぶ算数科の授業～
すずらん台小学校	なりたい自分の実現に向け、なかまと協同し学び合う子どもの育成 ～キャリア教育を基盤とした学習意欲と学力の向上をめざして～
梅が丘小学校	なかまの思いを受け止め、自分の考えを表現できる子どもの育成 ～全員が学ぶ楽しさを知り、「わかった」「できた」を 実感できる授業をめざして～
百合が丘小学校	豊かな人権意識をもち、自分の考えを表現し、 伝え合い学び合う実践力のある子どもの育成 ～「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた授業づくりを通して～
名張中学校	「仲間とともに学び続け、自己を向上しようとする生徒」の育成 ～基礎・基本の定着を核に据え、生徒が対話を通して自らの学びを 見つめ直す授業づくり～
赤目中学校	主体的、対話的で深い学びのある授業づくり
桔梗が丘中学校	主体的に学ぶ児童・生徒の育成 ～対話的な学びを軸とした探究する場の設定について～
北中学校	自らを拓く力、自らの学びをつなげる力の育成を目指して ～「つながり」をつくる「しかけ」を意識した実践の研究～
南中学校	「主体的に学び、行動する生徒の育成」 ～授業における言語活動の充実を通して～

3. 小学校・中学校一覧

(1) 所在地等一覧

(令和8年5月1日現在)

学校名		所在地	電話	校長名	児童・生徒数	学級数
小学校	名 張	丸之内55	63-0041	福 島 由 夏	393	13 (7)
	蔵 持	蔵持町原出338	63-0068	山 村 裕 見 子	170	6 (3)
	薦 原	薦生1595	63-2800	田 中 朋 子	87	6 (1)
	比 奈 知	下比奈知1422	68-1104	脇 谷 明 美	208	9 (3)
	美 旗	新田117-2	65-3009	谷 口 久 美 子	295	12 (6)
	箕 曲	夏見351	63-1802	伊 藤 博 之	76	6 (1)
	錦 生 赤 目	赤目町檀116	63-1803	西 岡 俊 充	150	6 (4)
	桔 梗 が 丘	桔梗が丘3-2-67	65-2189	垣 下 智	427	14 (5)
	桔 梗 が 丘 南	桔梗が丘5-12-38	65-0339	川 口 仁 美	174	6 (3)
	桔 梗 が 丘 東	桔梗が丘7-1-86	65-4800	川 合 哉	212	8 (2)
	つつじが丘	つつじが丘北3-5	68-3485	藤 山 正 道	423	15 (6)
	すずらん台	すずらん台東3-219	68-0555	小 幡 宏 昭	122	6 (3)
	梅 が 丘	梅が丘北1-340	63-2160	中 矢 佳 代	264	10 (4)
	百 合 が 丘	百合が丘東9-1	64-6211	俎 馬 淑 夫	311	11 (5)
	合 計	14校			3,312	128 (53)
中学校	名 張	丸之内15	63-0247	福 島 良 和	483	14 (6)
	赤 目	箕曲中村219	63-0707	生 杉 智 明	298	9 (5)
	桔 梗 が 丘	桔梗が丘7-1-1926-1	65-1726	瀧 永 伸	529	15 (4)
	北	美旗中村2380	65-1244	野 田 朋 憲	291	9 (7)
	南	つつじが丘南1-241	68-0022	根 本 健	296	9 (4)
	合 計	5校			1,897	56 (26)

() 内は特別支援学級数で外数。

(2) 職員数等一覧

(令和8年5月1日現在)

学 校 名		校長・教員	再任用短時間教諭	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養職員	用務員	給食調理員	嘱 託		
										校 医	歯 科 医	薬 剤 師
小 学 校	名 張	27	2	1	1	0	1	1	0	3	1	1
	蔵 持	12	0	1	1	0	0	1	3	3	1	1
	薦 原	10	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	比 奈 知	19	1	1	1	0	0	1	3	3	1	1
	美 旗	24	2	1	1	0	1	1	0	3	1	1
	箕 曲	10	0	1	1	0	0	1	3	3	1	1
	錦 生 赤 目	17	0	1	1	0	0	1	3	3	1	1
	桔 梗 が 丘	28	1	1	1	1	0	1	0	3	1	1
	桔 梗 が 丘 南	15	1	1	2	0	0	1	3	3	1	1
	桔 梗 が 丘 東	13	1	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	つつじが丘	30	0	2	1	1	0	1	0	4	2	1
	すずらん台	13	0	1	1	0	0	1	2	3	1	1
	梅 が 丘	19	2	1	1	1	0	1	0	3	1	1
	百 合 が 丘	23	0	1	1	0	1	1	0	3	1	1
	合 計	260	10	15	15	3	3	14	23	39	15	14
中 学 校	名 張	38	0	2	1	0	0	1	0	4	2	1
	赤 目	26	0	1	1	0	0	1	0	3	1	1
	桔 梗 が 丘	35	0	2	1	0	0	1	0	2	2	1
	北	27	2	1	1	0	0	1	0	3	1	1
	南	23	0	1	1	0	0	1	0	3	1	1
	合 計	149	2	7	5	0	0	5	0	15	7	5

※再任用（フルタイム）は、校長・教員に含みます。

※養護教諭には養護助教諭、事務職員には事務補助員を含みます。

4. 小・中学校通学区域一覧

(小学校区一覧表)

指定小学校	学 区
名張小学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榊町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希中央1番町、希中央2番町、希中央3番町、希中央4番町、希中央5番町、鴻之台1番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町
蔵持小学校	蔵持町里、蔵持町原出（国道165号沿東側を除く区域）、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西
薦原小学校	薦生、八幡、西田原、鶴山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町
美旗小学校	新田、美旗中村（池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈を除く区域）、東田原、上小波田（狭間、志ん屋くの国道165号沿北側を除く区域）、下小波田（2021番地1、2021番地2を除く区域）、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘
比奈知小学校	下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬（中並を除く区域）
錦生赤目小学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘
箕曲小学校	夏見（横内を除く区域）、瀬古口、箕曲中村、中知山
桔梗が丘小学校	桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西7番町
桔梗が丘南小学校	蔵持町原出のうち国道165号沿東側の区域、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区
桔梗が丘東小学校	美旗中村のうち池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈の区域、上小波田のうち狭間、志ん屋くの国道165号沿北側の区域、下小波田のうち2021番地1、2021番地2の区域、美旗町池の台東、美旗町池の台西、桔梗が丘4番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区
つつじが丘小学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域
すずらん台小学校	すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町

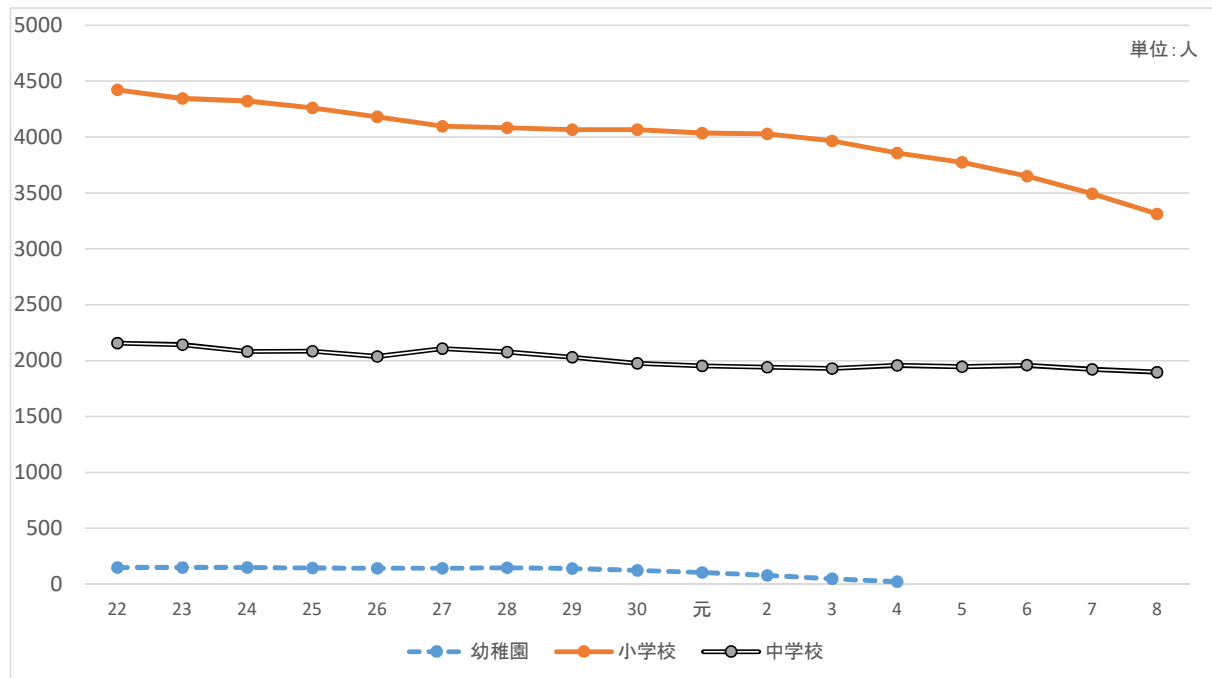
梅が丘小学校	大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町
百合が丘小学校	夏見のうち横内の区域、青蓮寺、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘

(中学校区一覧表)

指定中学校	学 区
名張中学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榑町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希中央1番町、希中央2番町、希中央3番町、希中央4番町、希中央5番町、鴻之台1番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町、大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町、下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬（中並を除く区域）
赤目中学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘、夏見、瀬古口、箕曲中村、青蓮寺、中知山、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘
桔梗が丘中学校	蔵持町里、蔵持町原出、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西、美旗中村のうち池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈の区域、上小波田のうち狭間、志ん屋くの国道165号沿北側の区域、下小波田のうち2021番地1、2021番地2の区域、美旗町池の台東、美旗町池の台西、桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘4番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西7番町
北中学校	薦生、八幡、西田原、鶴山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町、新田、美旗中村（池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈を除く区域）、東田原、上小波田（狭間、志ん屋くの国道165号沿北側を除く区域）、下小波田（2021番地1、2021番地2を除く区域）、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘、すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町
南中学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域

5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移

(1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移 (令和8年5月1日現在)



年度		平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8
		22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	7	8
園児数 児童数 生徒数 (人)	幼稚園	149	150	149	144	142	141	146	139	123	104	78	48	21	-	-	-	-
	小学校	4,422	4,345	4,322	4,260	4,182	4,096	4,082	4,067	4,067	4,036	4,029	3,966	3,858	3,775	3,650	3,493	3,312
	中学校	2,156	2,142	2,082	2,083	2,038	2,107	2,076	2,031	1,975	1,952	1,941	1,930	1,956	1,946	1,958	1,921	1,897
H22 年度を 100 とした 推移	幼稚園	100.0	100.7	100.0	96.6	95.3	94.6	98.0	93.3	82.6	69.8	52.3	32.2	14.1	-	-	-	-
	小学校	100.0	98.3	97.7	96.3	94.6	92.6	92.3	92.0	92.0	91.3	91.1	89.7	87.2	85.4	82.5	79.0	74.9
	中学校	100.0	99.4	96.6	96.6	94.5	97.7	96.3	94.2	91.6	90.5	90.0	89.5	90.7	90.3	90.8	89.1	88.0

（２）幼稚園、小学校、中学校別のクラス数（普通学級・特別支援学級・合計）の年度別推移

（令和8年5月1日現在）

年度		平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7	令和 8
幼稚園		7	8	8	8	7	7	8	7	7	5	4	4	1	－	－	－	－
小学校	普通学級	168	174	170	167	157	152	152	151	150	147	143	143	139	138	134	132	128
	特別支援学級	33	34	34	35	34	34	38	41	42	47	50	50	48	50	53	52	53
	合計	201	208	204	202	191	186	190	192	192	194	193	193	187	188	187	184	181
中学校	普通学級	64	64	61	61	60	62	61	58	59	57	58	58	59	58	58	57	56
	特別支援学級	12	11	11	13	14	14	15	16	15	16	17	17	23	23	24	27	26
	合計	76	75	72	74	74	76	76	74	74	73	75	75	82	81	82	84	82

（３）幼稚園、小学校、中学校別の１クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移

（令和8年5月1日現在）

年度		平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7	令和 8
幼稚園		18.6	18.8	18.6	20.6	20.2	17.6	18.3	19.9	17.9	20.8	19.5	12.0	21.0	－	－	－	－
小学校		25.6	24.2	24.6	24.7	25.7	26.0	25.7	25.6	25.7	25.8	26.4	26.0	26.0	25.4	25.1	24.2	23.6
中学校		33.1	32.8	33.5	33.4	33.1	32.9	32.9	33.8	32.3	32.9	31.9	31.6	31.2	31.5	31.5	31.2	31.1

※小中学校は普通学級児童生徒数÷普通学級数で計算しています。

（４）教員１人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移

（令和8年5月1日現在）

年度		平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7	令和 8
幼稚園		8.8	8.3	8.3	10.3	10.9	10.1	9.7	10.7	9.5	9.5	8.7	6.0	5.3	－	－	－	－
小学校		15.7	15.5	15.9	15.6	16.5	16.3	16.0	15.9	16.0	16.0	15.9	15.6	15.4	14.7	14.1	13.5	12.3
中学校		15.1	16.0	15.3	15.1	14.8	15.1	14.5	14.3	14.8	14.8	15.0	14.8	13.7	13.6	13.3	12.7	12.6

※この表における教員とは、校長、教頭、教諭、常勤講師を指します。

6. 中学校卒業生進路状況

(令和8年4月現在の中学校卒業生進路状況調査による)

年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
市内県立高等学校	298	45.6	280	43.8	292	45.7	289	42.5	255	39.7
伊賀地区内県立高等学校 (名張市を除く)	130	19.9	122	19.1	121	18.9	143	21.0	128	19.9
県内県立高等学校 (伊賀地域を除く)	64	9.8	69	10.8	75	11.7	88	12.9	64	10.0
県外県立高等学校	5	0.8	6	0.9	6	0.9	7	1.0	5	0.8
県内私立高等学校	54	8.3	73	11.4	56	8.8	53	7.8	91	14.2
県外私立高等学校	52	8.0	47	7.3	60	9.4	51	7.5	46	7.2
国立高等専門学校	3	0.5	1	0.2	3	0.5	4	0.6	7	1.1
私立高等専門学校	36	5.5	29	4.5	13	2.0	36	5.3	35	5.4
特別支援学校	5	0.8	4	0.6	4	0.6	7	1.0	2	0.3
そ の 他	7	1.1	9	1.4	9	1.4	2	0.3	10	1.6
合 計	654	100.0	640	100.0	639	100.0	680	100.0	643	100.0

※その他については、高等専修学校、就職などです。

※県立定時制通信制高等学校については県立高等学校に、私立通信制高等学校については私立高等学校に含んでいます。

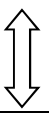
※端数処理により、構成比率の合計が100%にならない場合があります。

7. 小中学校特別支援学級の状況

(令和8年5月1日現在)

学 校	学級数	学年児童生徒数						合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
小学校(14校)合計	53 学級	40	45	50	65	54	42	296
中学校(5校)合計	26 学級	68	53	33				154

8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容

特別支援教育の流れ	コーディネーターの役割
(1) 担任の気づき  コーディネーター <第1次支援> (2) 校内委員会への児童生徒の状況報告 及び対象児の実態把握 <アセスメントシートの活用> <個別の指導計画「学校の様子」欄の記入> (3) 個別の指導計画の目標の設定 校内支援体制の方向付けの確認 ② 校内支援の継続 ③ 外部支援の活用	① 情報収集 ・ 対象児童生徒の観察 ・ データの集約 ② 担任への助言 ③ 校内委員会の招集・運営 ④-1 個別の指導計画の作成と管理 (アセスメントシートの管理) ⑤-1 保護者との連携 (担任との調整・カウンセリング) ④-2 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画の作成への助言、管理) ⑤-2 保護者との連携 (個別の指導計画の説明と合意) ⑥ 外部機関との連携 (チーフコーディネーターへの連絡)
チーフコーディネーターへの連絡<第2次支援> ① チーフコーディネーターによる事案の整理 ② チーフコーディネーターによるコンサルテーション	
(4) 実践（ケース会議）と評価 有効な手だての構築	⑦ ケース会議の運営 ④-3 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画の評価と改善)
外部機関（子ども発達支援センター・伊賀つばさ学園・子ども心身発達医療センター等）の介入<第3次支援>	
(5) 改善と次年度に向けて 個別の教育支援計画への記入 引き継ぎ事項の確認	④-4 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画のまとめと総括) ⑤-3 保護者との連携 (評価に係る説明と合意・引き継ぎの合意)
(6) 次年度への引き継ぎ	⑧ 保・幼と小、小と中の情報交換

※特別支援教育コーディネーターは平成26年度以降、市内19校に配置。

9. 通級指導教室活用状況

令和8年5月1日現在

種 別	活 用 者 数									
	小学校						中学校			合 計
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1 年	2 年	3 年	
言 語	0	5	6	5	2	0				1 8
発達障がい	0	1 1	3 1	3 3	2 8	1 7	1 2	1 3	1 6	1 6 1
合 計	0	1 6	3 7	3 8	3 0	1 7	1 2	1 3	1 6	1 7 9

言語通級指導教室	
趣 旨	吃音、構音障がい等言葉に関して特別な支援の必要がある児童に対して、週 8 時間を上限に拠点校で指導する。
拠点校	桔梗が丘南小学校

発達障がい通級指導教室	
趣 旨	様々な環境の中で、もっている力を発揮できず、特別な支援の必要がある児童に対して、週 8 時間を上限に拠点校で実施する。
設置校	名張小学校・蔵持小学校・比奈知小学校・美旗小学校・錦生赤目小学校・桔梗が丘小学校・桔梗が丘東小学校・つつじが丘小学校・すずらん台小学校・梅が丘小学校・百合が丘小学校・名張中学校・桔梗が丘中学校・北中学校

< 通級決定までの流れ >

保護者からの通級希望に対し、学校から市教育委員会に通級指導実施の検討依頼がなされ、教育支援委員会または、通級指導審議委員会で検討した上、通級を決定している。
--

10. ALT（外国語指導助手）の活動内容・配置状況

（１）小学校ALT

<活動内容>

- ・小学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・小学校における外国語活動及び国際理解教育
- ・外国語教材作成の補助
- ・日本人外国語担当教員等に対する語学に対する現職研修の補助
- ・外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供

<配置状況>

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
配置状況	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	2名

※R8においては、2学期から3名配置（予定）

（２）中学校ALT

<活動内容>

- ・小・中学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・幼・保・小・中学校における国際理解教育
- ・外国語教材作成の補助
- ・外国語関連クラブ活動等への協力
- ・外国語スピーチコンテストへの協力

<配置状況>

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
配置状況	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名

1 1. 不登校児童生徒の状況

<不登校とは>

文部科学省の定義では、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により（病気や経済的理由によるものなどを除く）、児童生徒が長期（年間欠席日数 30 日以上）に登校しないあるいはしたくともできない状況にあることをいう。

<最近の不登校児童生徒の出現率（全国・三重県・名張市）>

	全 国 (%)		三 重 県 (%)		名 張 市 (%)	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
平成 2 2 年度	0.32	2.74	0.33	2.91	0.27	2.37
平成 2 3 年度	0.33	2.64	0.34	2.83	0.58	1.63
平成 2 4 年度	0.32	2.58	0.39	2.66	0.53	2.11
平成 2 5 年度	0.36	2.69	0.49	2.63	0.75	1.82
平成 2 6 年度	0.39	2.76	0.47	2.89	0.60	2.55
平成 2 7 年度	0.42	2.83	0.46	2.97	0.44	2.56
平成 2 8 年度	0.48	3.01	0.57	2.99	0.34	1.83
平成 2 9 年度	0.54	3.24	0.60	3.25	0.47	1.97
平成 3 0 年度	0.70	3.65	0.71	3.48	0.54	1.82
令和 元 年度	0.83	3.94	0.75	3.55	0.49	2.16
令和 2 年度	1.00	4.09	0.90	3.52	0.62	2.63
令和 3 年度	1.30	5.00	1.19	4.61	1.06	3.06
令和 4 年度	1.69	5.97	1.55	5.58	1.86	4.97
令和 5 年度	2.14	6.71	2.07	6.35	2.12	6.53
令和 6 年度	2.30	6.79	2.32	6.33	2.79	6.79
令和 7 年度	※	※	※	※	2.63	7.02

※令和 7 年度全国・三重県の出現率については、令和 8 年秋以降に公表されます。

12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況

<活動内容>

スクールカウンセラーは、児童生徒及び保護者に対してカウンセリングを行うとともに、校内におけるカウンセリングの実践に関する研修等において、教職員を指導・助言・援助する。

<配置状況>

市内の5つの中学校区に1名ずつ配置している。令和8年度は、市内全小中学校に配置している。

また、中学校を拠点校として、それぞれ中学校区内の小学校を対象校として同一のカウンセラーを配置し小中連携を図る。

- 〈配置校〉・名張中学校、名張小学校、比奈知小学校、梅が丘小学校
- ・赤目中学校、箕曲小学校、錦生赤目小学校、百合が丘小学校
 - ・桔梗が丘中学校、蔵持小学校、桔梗が丘小学校、桔梗が丘南小学校
桔梗が丘東小学校
 - ・北中学校、薦原小学校、美旗小学校、すずらん台小学校
 - ・南中学校、つつじが丘小学校

13. 教育相談会（スーパーバイズ）の実施内容

普通学級に在籍する児童生徒を中心に、障がいがあることによって特別な支援が必要な児童生徒に対する支援・指導について悩みを抱えている教職員が、専門家による助言を受ける。

<スーパーバイズの実施回数>

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実施回数	6回	6回	6回	7回	8回	6回	6回	6回	4回	7回

14. 学校生活支援ボランティアの登録状況

令和5年度

令和5年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）									新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規
小学校	797	250	196	179	20	20	207	44	31	84	725	72
中学校	131	40	43	10	21	1	14	0	0	4	117	14
教育センター	131	0	121	1	1	0	2	6	0	1	131	0
合 計	1,059	290	360	190	42	21	223	50	31	89	973	86

令和6年度

令和6年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）										新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規	
小学校	822	248	193	174	24	37	231	55	33	92	714	108	
中学校	140	38	42	13	30	2	27	0	0	4	109	31	
教育センター	140	0	130	1	1	0	2	6	0	1	131	9	
合 計	1,102	286	365	188	55	39	260	61	33	97	954	148	

令和7年度

令和7年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）										新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規	
小学校	825	312	200	173	26	40	224	57	31	94	759	66	
中学校	147	38	40	12	28	3	31	0	0	5	135	12	
教育センター	137	0	132	0	0	0	0	5	0	0	137	0	
合 計	1,109	350	372	185	54	43	255	62	31	99	1,031	78	

令和8年度

令和8年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）										新規と更新(昨年度)	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規	
小学校	837	266	209	160	26	42	226	50	32	93	754	83	
中学校	168	55	41	11	28	4	35	0	0	5	142	26	
教育センター	129	0	124	0	0	0	0	5	0	0	129	0	
合 計	1,134	321	374	171	54	46	261	55	32	98	1,025	109	

〔区分の内容〕

A:登下校時及び校内外活動の安全の支援

B:校舎の補修、除草、美化等の環境整備の支援

C:学校図書館活動の支援(図書の整理、読み聞かせなど)

D:クラブ活動の支援

E:児童への生活支援(車椅子の介助・学習支援など)

F:教科学習・活動の支援(専門技能、英会話、調理・服飾関係の実習、楽器演奏など)

G:教科外活動の支援(体験談、伝統芸能・文化など)

H:動植物の世話の支援

I:児童とのふれあい(囲碁、将棋、昔話、体験談、さまざまな相談など)

15. 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」適用の災害給付件数・医療費給付額の年度別推移

(単位：件、円)

区分		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額
小学校	死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障害見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療費	414	3,203,949	422	2,239,689	325	1,366,251	312	1,588,993	273	1,262,178
	小計	414	3,203,949	422	2,239,689	325	1,366,251	312	1,588,993	273	1,262,178
	その他※	0	0	0	0	1	80,000	0	0	0	0
	合計	414	3,203,949	422	2,239,689	326	1,446,251	312	1,588,993	273	1,262,178
中学校	死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障害見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療費	465	3,172,334	466	2,989,597	513	3,827,943	351	2,877,441	463	2,901,268
	小計	465	3,172,334	466	2,989,597	513	3,827,943	351	2,877,441	463	2,901,268
	その他※	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	465	3,172,334	466	2,989,597	513	3,827,943	351	2,877,441	463	2,901,268
合計		879	6,376,283	888	5,229,286	839	5,274,194	663	4,466,434	736	4,163,446

※歯牙欠損見舞金、供花料

16. 遠距離通学費補助の内容（基準）と交付状況

（目的）名張市立学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助することで保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、対象児童を安全に通学させることにより、義務教育の円滑な運営を行います。

（補助内容）名張市立学校へ遠距離通学（通学距離が片道概ね4キロメートル以上が基本）する児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、公共交通機関（バス）、自動車及び自転車による通学費の一部を補助します。

○交通機関利用者

最も合理的かつ経済的な経路における年間定期料金から、1区間分の年間定期料金に12分の11を乗じて得た額を差し引いた額。ただし、学校統廃合に伴う遠距離通学補助については、年間通学定期料金から保護者負担分（1区間分の年間通学定期料金の1/2）を差し引いた額を補助金として支給。

○自転車通学者（中学校）

通学のために使用する自転車を新規購入する場合の購入費用相当額。

就学期間を通じて1台限りとし、17,000円を限度とする。

○自動車による送迎

次に掲げる区分に応じて、それぞれ次に掲げる額の11か月分。

ア	片道5キロメートル未満	月額 2,000円
イ	片道5キロメートル以上10キロメートル未満	月額 4,100円
ウ	片道10キロメートル以上15キロメートル未満	月額 6,500円
エ	片道15キロメートル以上	月額 8,900円

校種	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額
	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)
小学校	175	1,671	154	1,608	134	1,388	106	1,198	88	1,128
中学校	363	8,103	397	9,466	387	9,009	358	8,378	368	9,887
計	538	9,774	551	11,074	521	10,397	467	9,576	456	11,015

17. 就学援助の内容（基準）と援助状況

（対象）次のいずれかに該当する世帯

1. 児童扶養手当を受給している世帯
2. 前年度または当年度に市民税が非課税である世帯
3. 前年の所得税が非課税である世帯
4. 前年度または当年度に生活保護が停止又は廃止になった世帯
5. 前年度または当年度に市民税、固定資産税、個人事業税、国民年金保険料又は国民健康保険税が減免又は免除されている世帯
6. 生活福祉資金の貸与を受けている世帯
7. 失業対策事業適格者手帳を有する又は公共職業安定所に登録した日雇い労働者の世帯
8. 前年の世帯の所得が、生活保護基準の1.2倍以内である世帯
9. その他経済的に児童生徒の就学に支障のある世帯

(援助内容) 就学援助費の種類は、次に掲げるものとする。ただし、生活保護法により援助が行われているものに対しては修学旅行費のみ支給。就学援助費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品通学用品費：第一学年11,630円、その他の学年13,900円。給食費：実費。

新入学児童生徒学用品費：64,300円。

(平成29年度から新入学児童生徒学用品費の入学前支給も行っています。)

【中学生】学用品通学用品費：第一学年22,730円、その他の学年25,000円。新入学児童生徒学用品費：81,000円。

(平成29年度から新入学児童生徒学用品費の入学前支給も行っています。)

【共通】通学費：名張市遠距離通学等児童生徒通学費補助金の交付対象で、公共交通機関を利用する場合に実費を支給。修学旅行費：実費。宿泊有校外活動費・宿泊無校外活動費：交通費、見学料のみ支給。医療費：自己負担分。

校種	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額
	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)
小学校	435	29,032	388	33,342	403	27,761	401	36,551	401	21,931
中学校	274	15,716	259	17,074	250	21,671	249	22,990	232	16,400
計	709	44,748	647	50,416	653	49,432	650	59,541	633	38,331

※給付額には新入学児童生徒学用品費の入学前支給額を含みます。ただし、対象者数には小学校は小学校入学前、中学校は中学校入学前の支給対象者を含みません。

18. 特別支援教育奨励費の内容（基準）と援助状況

(対象) 特別支援学級に就学する児童生徒の保護者のうち、世帯の所得が生活保護基準の2.5倍以内の者。2.5倍以上の世帯については、通学費、交流及び共同学習交通費が支給対象となり、いずれも2分の1が支給額となる。

(援助内容) 奨励費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品費：5,820円。新入学児童学用品費：28,530円。

【中学生】学用品費：11,370円。新入学児童学用品費：31,500円。

【共通】通学費：小学生4km以上、中学生6km以上実費。修学旅行費：実費の1/2。宿泊有校外活動費・宿泊無校外活動費：交通費、見学料の1/2。通学費、交流及び共同学習交通費：実費。

校種	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額
	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)
小学校	188	6,143	186	7,297	194	6,006	208	8,499	224	6,055
中学校	71	1,998	75	2,682	80	3,237	82	3,953	94	3,439
計	259	8,141	261	9,979	274	9,243	290	12,452	318	9,494

19. 名張市奨学金の経過

(令和8年3月31日現在)

年度	新規支給 人員		新規貸付 人員		支 給 額 (千円) (継続者含)	貸 付 額 (千円) (継続者含)
	高校	大学	高校	大学		
S. 41	2				60	
42	2				120	
43	2				180	
44	2	1			230	
45	2	1			280	
46	2	1			330	
47	2	1			380	
48	2	1			330	
49	2	1			380	
50	2	1			650	
51	2	1			650	
52	2	2			650	
53	2	2			720	
54	2	2			790	
55	2	2			860	
56	3	3			980	
57	3	3			1,050	
58	3	3			1,220	
59	1	3			1,140	
60	3	3			1,560	
61	0	3			1,440	
62	1	3			1,440	
63	2	2			1,280	
H. 元	1	2			1,240	
2	1	3			1,240	
3	2	3			1,340	
4	1	3			1,440	
5	3	3			1,560	
6	2	3			1,560	
7	1	3			1,560	
8	2	3			1,500	
9	1	3			1,540	
10	1	3			1,540	
11	1	3			1,080	
12	3	3			1,300	
13	0	3			1,240	
14	3	3			1,460	
15	1	3			1,440	
16	3	3			1,520	
17	3	3			1,480	
18	4	4			2,282	
19	4	4			2,662	
20	1	4			2,448	
21	4	4			2,496	
22	4	4			2,496	
23	10	10	2	5	3,936	1,950
24	10	10	4	4	4,368	3,300
25	10	10	3	2	3,960	3,840
26	10	6	9	1	4,225	5,100
27	10	10	1	2	4,280	4,560
28	10	10	1	0	4,920	2,340
29	10	10	4	2	4,860	2,160
30	10	10	1	3	4,920	2,580
R. 元	19	2	0	2	4,170	2,280
2	20	0	0	1	2,760	2,280
3	11	0	0	0	1,920	2,040
4	15	0	0	0	1,170	960
5	8	0	0	1	900	360
6	12	0	0	0	870	360
7	12	0	0	0	750	360
総計	269	187	25	23	千円	千円
	456		48		101,153	34,470

○名張市奨学金造成積立基金残高(令和8年3月31日現在)
6,324,470円

○令和7年度末までの支給者・貸付者人数(人)

	高校	大学	計
支給	269	187	456
貸付	23	25	48
計	292	212	504

○令和7年度末までの支給・貸付総額

支給 101,153 千円
貸付 34,470 千円

<経過>

- ・昭和39年名張市奨学金造成積立て基金設置
- ・昭和41年高校生奨学金支給開始(3万円)
- ・昭和44年大学生奨学金支給開始(5万円)
- ・昭和55年支給額改正
(高校3万円→5万円・大学5万円→7万円)
- ・昭和52年支給人員改正
(大学1人→2人)
- ・昭和56年支給人員改正
(高校2人→3人・大学2人→3人)
- ・昭和60年支給額改正
(高校5万円→6万円・大学7万円→10万円)
- ・平成18年支給人員、支給額改正
(高校3人→4人・大学3人→4人)
(高校6万円→7万2千円・大学10万円→12万円)
- ・平成23年度対象学年改正および支給人員改正(新1年生のみ4名→全学年で10名へ)、一部支給額改正(高校・高専1～3年 7万2千円→6万円)、貸付制度開始
- ・平成26年度貸付奨学金の延滞金の額を税制見直しにあわせ見直し。また、支給奨学金所得基準算定方法を、生活扶助基準引き下げ前の基準で算定するよう改正。
- ・令和元年度より支給奨学金の定員・金額等の変更と、成績優秀の要件に代えて、他の奨学金との併給を認めない要件の追加。大学等については、支給期間を入学(高等専門学校4年生)の1年度限りに変更。
(高等学校等10名以内・年額6万円→定員なし・年額3万円)
(大学等10名以内→2名以内 ※金額変更なし(12万円))
- ・令和2年度より大学等の新規支給奨学金を廃止。
- ・令和3年度より高等学校等へ貸付人数変更(10名→5名)
- ・令和4年度より追加審査制度導入
- ・令和4年度より大学等へ貸付人数変更(10名→8名)
- ・令和6年度より貸付奨学金を廃止。(現時点貸付者は継続)

◇令和7年度造成基金利息
36,327円

◇令和7年度奨学金支給額
750,000円

◇令和7年度奨学金貸付額
360,000円

◇令和7年度基金繰入金
750,000円

20. 名張市教育センター

(1) 運営方針

教育センターは、開設14年目迎えました。本年度から第三次名張市子ども教育ビジョンが施行され、めざす「ばりっ子」のすがたの実現に向けて取り組んでいきます。なかでも、学校や保護者が抱える多様な課題に早期の段階から関わり、問題が大きくなるまでに解決できるように支援し、未然防止にむけて積極的に学校訪問を行い情報収集し、適切な初期対応を行います。また、「対話のある授業」をめざした授業改善、子ども理解、ICT活用等の研修を充実させ、教職員の資質能力の向上を図るとともに、若手教職員やミドルリーダーの育成に一層努めていきます。加えて、子どもの育ち・学びへの支援としては、不登校児童生徒や発達に課題のある子への支援、読書活動の推進、週末教育事業の実施等、子どものさらなる成長を支援するために事業内容の充実も図ります。

一方、名張市が推進しているコミュニティ・スクールの取組には、引き続き支援を行いながら、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動が一体的に推進できるよう、地域づくり組織や市民センターとも連携した取組を実施します。

今後も、多様化・複雑化する学校現場の課題の改善・克服に向けて、教育と福祉・医療との連携（名張市地域福祉教育総合支援ネットワーク）を進めながら、教育センターが情報の発信を行い、子どもが主役となる教育活動の充実をめざします。

(2) 令和8年度事業

①子どもの育ち・学びへの支援

○教育よろず相談

ア 電話相談、来室相談、臨床心理士による相談

- ・保護者、教職員、児童生徒からの教育相談に応じます。
- ・教職員のメンタルヘルス、生徒指導、学習指導、学級指導等の相談に対しての支援を行います。
- ・臨床心理士及び子どもセンター内にある相談窓口である青少年悩み相談、不登校相談、発達相談担当との緊密な連携と迅速な対応を行います。

イ 教育専門員、教育専門相談員、スクールソーシャルワーカーによる学校訪問

- ・管理職との面談により、学校経営に関する支援を行います。
- ・学校現場が抱える多様な課題に、初期段階で適切に対応し、必要に応じて関係機関と連携を図ります。
- ・授業を参観し、学校の教育研究及び指導方法や児童生徒理解について指導助言・支援を行います。

○不登校相談

- ・児童生徒、保護者、教職員から不登校に関する相談を受けます。臨床心理士による相談の場を設けます。
- ・スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーを活用して、不登校児童性の自立をめざした取組を進めます。
- ・学校訪問をし、管理職や担任等と情報共有しながら支援方法について協議します。

○発達に関する相談

- ・子どもの発達に関する保護者からの相談を初期相談として受けます。
- ・学校から三次支援として、発達に関する相談を受けます。
- ・学校訪問をし、当該児童生徒を観察し教職員や保護者に助言すると共に、必要に応じて、臨床心理士や名張市立病院等関係機関と連携を図ります。

○教育支援センター〔さくら教室〕

- ・通級する不登校児童生徒の学校生活への復帰や心理的発達及び自立を支援します。
- ・学校や関係機関との連携や、スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーの活用を図り、支援の方法について探ります。

○発達支援教室〔ばりっ子チャレンジ教室〕

- ・小学校低学年を中心とした発達支援教室（通級指導的な教室）を実施し、社会性や行動面で困り感のある子どもを対象に、よりよい学校生活を送るための手立てについて模索します。
- ・小学校高学年における野外活動を見据えて、特別な支援を必要とする3・4年生を対象にばりっ子わくわく日帰りキャンプを実施します。

○週末教育事業・出前支援

- ・『創造・探求・伝承』をキーワードに、「サイエンス」・「ものづくり」・「ICT」等の領域について、小学生を中心に就学前や中学生にも体験や学びの場を提供します。
- ・学校を訪問し、困り感のある教員を支援するとともに、週末教育事業で得られた教材等を提供しながら教員の授業力の向上を図ります。

②教育に関する調査・研究

○教育課題に関する調査・研究

- ・プロジェクト研究（市独自の今日的な教育課題を的確に捉えた先駆的調査研究）を実施します。
令和8年度テーマ【対話のレジリエンスを育む小中一貫英語教育～伝え合うための言語活動の工夫～】
- ・不登校児童生徒に関わる調査・研究（教育支援センターを中心に）を行います。
- ・中学校区での小中一貫教育推進研修会への支援を行います。
- ・グループ研究（教科・領域研究）を実施します。

○児童生徒支援事業等

- ・名張市小中学校音楽会、名張市学校・園・所美術展覧会を実施いたします。
- ・もみじのつどい・体力向上のための取組・読書活動推進のための取組を行います。

③教職員への支援

○教職員の資質向上のための研修を行います。 【令和8年度研修講座等実施予定一覧参照】

④学校と地域の連携への支援

○学校への支援

- ・地域学校協働本部チーフコーディネーターを3名配置し、地域とともにある学校づくり及び子どもを核とした地域づくりの体制構築への支援を行います。
- ・ふるさと学習「なばり学」を推進します。
- ・子どもを核とした生涯学習ネットワークの構築を図ります。
- ・学校司書を4名配置し、学校図書館教育への支援を行います。

○市民、保護者への支援

- ・家庭教育講座、子育て支援研修を学校・市民センター等と連携し実施します。

⑤教育情報・資料の収集・提供

- ・学校教育・家庭教育に関わる情報・資料を提供します。

(3) 教育センター利用状況

①令和8年度研修講座等実施予定一覧表

教育講演会	テーマ	対象
教育講演会	なぜ今非認知能力の育成が必要か ～教育活動を通して育む力～	保幼小中・一般
教科・領域研修	テーマ	対象
国語	考え、関わり合う国語授業づくり ～教室に「対話」を生み出そう～	小中
算数・数学	対話で深まる算数授業の創り方	小中
外国語	英語を好きな子を育てる小中一貫の視点 ～「書く」楽しさと対話を通した深い学び～	小中
理科	作って・考えて・わかる理科の授業 ～学びが動き出す教材と活動～	小中
書写	子どもたちが楽しく学べる書写の基礎基本と発展的な指導	小中
図工・美術	多様な表現や鑑賞の広がりとその可能性	小中
体育	「投げる力」を育てることを通した体力づくりについて	保幼小中
音楽	合唱指導	小中
課題研修	テーマ	対象
特別支援教育	特別支援教育において大切にしたいこと	小中
不登校	不登校児童生徒に対する多様な支援	小中
発達支援教室	ぱりっ子チャレンジ教室体験で学ぶ	保幼小中
	ぱりっ子わくわく日帰りキャンプで学ぶ野外活動	保幼小中
ビギナーズ研修	名張の教育について	初任者・転入者
情報教育	ロイロノートの実践とワークショップと新機能体験会	小中
ふるさと学習「なばり学」	名張市内フィールドワーク	初任者・転入者
教育相談（不登校）	不登校についての事例検討	小中
幼児教育	子どもが夢中になる運動遊びと関係づくり	保幼小中
学校図書館教育	学校図書館を学びの拠点に	保幼小中
若手教員スキルアップ 研修	対話活動から思考の深化につながる授業づくり	小中
	学級づくりは関係づくり	小中
	名張市の人権・同和教育の取組から学ぶ	小中
	特別支援教育①	小中
	特別支援教育②	小中
	不登校対応	小中

ミドルリーダー育成研修	同僚性を活かして研修をどう進めるか	中堅教職員
	ミドルリーダーがしかける「対話」のある授業研修	
職務研修	テーマ＊()内は昨年度のテーマ	対象
校長研修	(SNS の危険性～知っておくべきことと対策)	校長
養護教諭等研修	(SSW の職務と養護教諭に求めること) 等	養護教諭 養護助教諭
事務職員研修	(ロイロノート活用について)	事務職員
マスター・ベーシック研修	名張の教育について	管理職・ 中堅教職員
	教育法規	
	教育の今日的な課題	
	学校経営・マネジメント	
	中央研修還流報告	
自主研修への支援	テーマ	対象
ケースカンファレンス	事例研究等 (年5回)	小中
若手教員のつどい	学級づくり、児童生徒対応、保護者対応 (年2回)	小中
通級指導教室	通級指導について (年2回)	小中
ICT 活用講座	Google フォーム入門 他 (年3回)	小中
教育課題に関する調査・研究	テーマ	対象
グループ研究部会講師招聘研究	各部会・小グループの研究テーマ	小中
地域と学校の連携への支援	テーマ	対象
学校支援	学校生活支援ボランティア研修会	ボランティア・教職員
子ども読書推進研修講座 図書館ボランティア研修講座	もっと楽しく！子どもと私の読み聞かせ (年間2回)	保護者・ボランティア 保幼小中
保護者への支援	テーマ	対象
豊かな子育て研修講座	ことばのシャワーで育つ心～子どもの本を通して～	保護者・一般
	みんなのためにあったらいいな！ ～成長支援の一工夫～	
楽しむ子育て講座	こんな時どうする？ 人とのふれあい～ヨガでリフレッシュ～	保護者・一般
	こんな時どうする？ AI とのつきあい～心の癒し：読み聞かせ～	
	こんな時どうする？ 言葉が変わると心も変わる～ヨガでリフレッシュ～	
ちょっとホッとのか	不登校を考える保護者のつどい (年間2回)	保護者

②利用者数の年度別推移

年 度	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度
利用者数 (人)	13,648	16,003	8,749	8,127	11,223	12,308	10,856	9,587

第3 社会教育

1. 社会教育委員

令和8年6月10日現在

区 分	氏 名	委嘱年月日	備 考
学 校 関 係 者	川口 仁美	令和8年4月1日	校長会代表
	野田 朋憲	令和8年4月1日	校長会代表
社会教育 関 係 者	鎌田 妙子	令和8年6月10日	体育団体代表
	加藤 理沙	令和8年6月10日	P T A代表
	山本 順仁	令和8年6月10日	文化団体代表
	大内 房雄	令和8年6月10日	地域づくり組織代表
学 識 経 験 者	園部 友里恵	令和8年6月10日	三重大学大学院教育学研究科准教授
	萩原 浩司	令和6年6月10日	皇學館大学教育学部准教授
家庭教育 関 係 者	豊岡 千代子	平成31年4月1日	家庭教育経験者 生涯学習推進協議会 代表
	椿原 礼子	平成31年4月1日	家庭教育経験者

2. 文化振興・文化財保護

(1) 文化団体会員数

(令和8年4月1日現在)

区 分	音 楽	舞 踊	美 術	芸 能	生活文化	合 計
団体構成員数	198	20	0	57	0	275
(団体数)	(11)	(5)	(0)	(3)	(0)	(19)
個人会員数	9	2	2	1	1	15
会員数合計	207	22	2	58	1	290

(2) 指定文化財

(令和7年度)

種別 指定区分	建 造 物	絵 画	彫 刻	工 芸	書 跡	典 籍	考 古	民 俗	史 跡	名 勝	記 念 物	歴 史 資 料	登 録 文 化	合 計
国			3	2					2	1			34	42
県	2	1	3	2		1	1	1	2		1			14
市		8	15	14	10		5	3	2		5	2		64
合 計	2	9	21	18	10	1	6	4	6	1	6	2	34	120

(3) 文化財公開施設入館者数

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
名張藤堂 家邸跡	個 人	1,237	1,402	1,351	1,453	1,817
	(うち共通券)	(177)	(155)	(213)	(177)	(276)
	団 体	0	104	81	126	113
	減 免	241	1,462	1,393	2,777	2,522
	合 計	1,478	2,968	2,825	4,356	4,452
夏見廃寺 展示館	個 人	569	680	562	549	608
	(うち共通券)	(179)	(154)	(191)	(156)	(247)
	団 体	23	24	181	198	123
	減 免	53	205	454	1,047	1,027
	合 計	645	909	1,197	1,794	1,758
名張市 郷土資料館	合 計	1,239	2,021	2,638	2,519	2,676

(4) 指定文化財一覧表

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
建造物	県	杉谷神社本殿	1 棟	江戸時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62
建造物	県	丈六寺の五輪塔	1 基	鎌倉時代	令和 6. 1. 23	丈六寺	赤目町丈六 529
絵画	県	紙本着色北野天神縁起	3 巻	室町時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62
絵画	市	両界曼荼羅	双幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902
絵画	市	阿弥陀如来来迎図	1 幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
絵画	市	和州騒動の図	1 幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	柏原区	赤目町柏原 464
絵画	市	名張城下町地図	1 幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	個人	新町 173
絵画	市	釈迦涅槃図	1 幅	室町時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
絵画	市	一の鳥居建立の図屏風	1 双	江戸時代	昭和 37. 4. 6	個人	新町 183
絵画	市	錦絵	24 点	江戸・明治	昭和 49. 8. 5	名張市	安部田 2270
絵画	市	護念寺涅槃図	1 幅	室町時代	平成 19. 4. 5	宝泉寺	安部田 2200
彫刻	国	木造聖観音立像	1 軀	平安時代	大正 2. 8. 20	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造十一面観音立像	1 軀	平安時代	大正 4. 8. 10	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造不動明王立像	1 軀	平安時代	大正 5. 8. 17	無動寺	黒田 902
彫刻	県	木造薬師如来坐像	1 軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	木造弥勒菩薩坐像	1 軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	能・狂言面	45 面	室町時代	昭和 59. 3. 27	宇流富志禰神社	平尾 3322
彫刻	市	観瀑図誌版木	35 枚	江戸時代	昭和 3. 3. 10	個人	本町 336
彫刻	市	木造役行者倚像	1 軀	室町時代	昭和 37. 4. 6	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	市	納経版木と宝印版木	3 枚	室町時代	昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
彫刻	市	木造薬師如来坐像	1 軀	平安時代	昭和 49. 8. 5	龍性院	滝之原 4051
彫刻	市	木造阿弥陀如来立像	1 軀	江戸時代	昭和 49. 8. 5	栄林寺	本町 204
彫刻	市	上比奈知国津神社 境内二尊石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	国津神社	上比奈知 81
彫刻	市	蓮福寺二尊石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	蓮福寺	神屋 2658
彫刻	市	上比奈知墓地石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	上比奈知区	上比奈知 1078
彫刻	市	法然寺木造阿弥陀 如来立像	1 軀	平安時代	平成 13. 5. 17	栄林寺	本町 204
彫刻	市	木造小野三左衛門坐像	1 軀	江戸時代	令和 6. 11. 6	西方寺	南町 476
彫刻	市	木造泰山法印坐像	1 軀	江戸時代	令和 6. 11. 6	極楽寺	赤目町一ノ井 412
彫刻	市	木造岡村甚六坐像	1 軀	江戸時代	令和 6. 11. 6	個人	本町 336
彫刻	市	木造角田半兵衛坐像 附富教絵図	1 軀	江戸時代	令和 6. 11. 6	個人	中町 370
彫刻	市	木造角田みか坐像	1 軀	江戸時代	令和 6. 11. 6	個人	中町 370
彫刻	市	木造角田富之坐像	1 軀	江戸時代	令和 6. 11. 6	個人	中町 370
工芸品	国	木造黒漆厨子	1 基	室町時代	明治 45. 2. 8	福成就寺	箕曲中村 1041
工芸品	国	石造燈籠	1 基	鎌倉時代	大正 5. 8. 17	延寿院	赤目町長坂 751
工芸品	県	石燈籠	1 基	南 北 朝	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種別・名称変更	春日神社	矢川 691
工芸品	県	石燈籠	1 基	鎌倉時代	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種別・名称変更	勝手神社	黒田 1176
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	福成就寺	箕曲中村 1041

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
工芸品	市	銅鏡	3 面	室町時代	昭和 33. 3. 19	国津神社	奈垣 2042
工芸品	市	法然寺供養塔	1 基	南 北 朝	昭和 33. 3. 19	栄林寺	黒田 1997
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	鎌倉時代	昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
工芸品	市	梵鐘	1 口	江戸時代	昭和 37. 4. 6	専称寺	希央台 4-40
工芸品	市	寿栄神社の具足	1 領	江戸時代	昭和 45. 9. 7	寿栄神社	丸之内 54-5
工芸品	市	備前長船の刀剣	1 口	戦国時代	昭和 45. 9. 7	寿栄神社	丸之内 54-5
工芸品	市	石造五輪塔	1 基	鎌倉時代	昭和 45. 9. 7	蓮福寺	南古山 1777
工芸品	市	一の鳥居	1 基	江戸時代	昭和 45. 9. 7	宇流富志禰神社	中町
工芸品	市	石造鳥居	1 基	江戸時代	昭和 45. 9. 7	宇流富志禰神社	平尾 3322
工芸品	市	石造手水鉢	1 基	江戸時代	昭和 45. 9. 7	宇流富志禰神社	平尾 3322
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	室町時代	昭和 54. 8. 10	春日神社	蔵持町原出 376
工芸品	市	石造五輪塔	1 基	室町時代	令和 3. 3. 1	永福寺	下比奈知 1962
工芸品	市	石造五輪塔	1 基	鎌倉時代	令和 5. 3. 2	個人	短野 1012
書跡	市	棟札	8 枚	安土桃山	昭和 33. 3. 10	国津神社	奈垣 2042
書跡	市	新田開発関係文書	1 巻	江戸時代	昭和 33. 3. 10	新田区	図書館寄託
書跡	市	切支丹禁制文書	1 巻	江戸時代	昭和 33. 3. 10	西方寺	南町 476
書跡	市	一の鳥居奉納帳	1 帳	江戸時代	昭和 37. 4. 6	個人	中町 369
書跡	市	蓮如上人筆六字名号	1 幅	室町時代	昭和 37. 4. 6	西光寺	蔵持町里 2751
書跡	市	大般若経	600 巻	江戸時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
書跡	市	法華経	8 巻	江戸時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
書跡	市	大般若経	1 巻	平安時代	昭和 45. 9. 7	杉谷神社	大屋戸 62
書跡	市	村部家旧蔵 田中文兵衛知行文書	3 点	江戸時代	平成 22. 3. 9	名張市	安部田 2270
書跡	市	延寿院津藩主寄進状	9 点	江戸時代	平成 30. 3. 13	延寿院	赤目町長坂 755
典籍	県	永保記事略附録 (藤堂采女家旧蔵本)	1 冊	江戸時代	平成 20. 3. 19	名張市	丸之内 54-3
歴史資料	市	名張藤堂家関係資料	3285 点	江戸時代	平成 8. 7. 5	名張市	丸之内 54-3
歴史資料	市	伊賀国天保国絵図下図	1 帖	江戸時代	平成 19. 4. 5	個人	南町 635
考古資料	県	夏見廃寺出土埴仏・塑像	516 点	白鳳時代	平成 15. 3. 17	名張市	夏見 2759
考古資料	市	石匙	1 点	縄文時代	昭和 35. 2. 6	名張市	安部田 2270
考古資料	市	須恵器杯（貝入り）	1 点	古墳時代	昭和 35. 2. 6	名張市	安部田 2270
考古資料	市	石棒	1 点	縄文時代	昭和 37. 4. 6	個人	夏見 832
考古資料	市	石斧	1 点	縄文時代	昭和 45. 9. 7	個人	赤目町相楽 559-2
考古資料	市	鈴入台付小壺	1 点	古墳時代	昭和 49. 8. 5	名張市	安部田 2270
民俗(有形)	県	手漉和紙製造具	20 点	明治時代	昭和 51. 3. 31	名張市	安部田 2270
民俗(無形)	市 県選択	松明調進行事			昭和 31. 5. 10 平成 14. 2. 18	伊賀一ノ井松明講	赤目町一ノ井
民俗(無形)	市 県選択	八幡神社の若子祭			昭和 45. 9. 7 平成 13. 2. 21	滝之原区	滝之原

種別	指定	名 称		員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
民俗(無形)	市	火縄づくりの製作技術				平成 31. 4. 2	上小波田火縄保存会	上小波田 968
史跡	国	美旗古墳群	馬塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 252
	国		小塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 238
	国		女良塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 994 他
	国		赤井塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	上小波田 793
	国		殿塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	新田 964
	国		貴人塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	下小波田 773
	国		毘沙門塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 1064 他
史跡	国	夏見廃寺跡			飛鳥時代	平成 2. 3. 8	名張市	夏見 2348-1 他
史跡	県	名張藤堂家邸跡			江戸時代	昭和 28. 5. 7	名張市	丸之内 54-3
史跡	県	琴平山古墳		1 基	古墳時代	平成 18. 3. 17	個人・八幡神社	赤目町檀 602-1 他
史跡	市	宮山古墳		1 基	古墳時代	昭和 37. 4. 6	春日神社	赤目町一ノ井 610
史跡	市	鹿高神社境内古墳		1 基	古墳時代	昭和 45. 9. 7	鹿高神社	安部田 1942-3
名勝	国	赤目の峡谷				大正 14. 10. 8	延寿院他	赤目町長坂
天然記念物	県	長瀬のヒダリマキガヤ				昭和 11. 4. 2	個人	長瀬 1449
天然記念物	市	オオサンショウウオの生息地				昭和 33. 3. 10	名張市	赤目・箕曲地区
天然記念物	市	枝垂れ桜		1 本		昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
天然記念物	市	野花菖蒲の群落				昭和 49. 8. 5	個人	安部田 1051
天然記念物	市	長瀬のコツブガヤ				平成 17. 4. 18	個人	長瀬 1449
天然記念物	市	八幡夏秋地区のギフチョウ				平成 21. 2. 4		八幡・夏秋地区
登録文化財	国	川地写真館		1 棟	大正時代	平成 20. 7. 23	個人	新町 218-1
登録文化財	国	旧細川家住宅		4 棟	明治時代	平成 21. 1. 22	名張市	新町 136
登録文化財	国	大和屋本舗		1 棟	江戸時代	平成 21. 8. 25	個人	本町 55
登録文化財	国	岡村家住宅主屋		1 棟	江戸時代	平成 23. 10. 28	個人	本町 336
登録文化財	国	梅田家住宅		4 棟	江戸時代	平成 24. 8. 13	個人	上八町 1648
登録文化財	国	木屋正酒店店舗兼主屋		1 棟	江戸時代	平成 25. 3. 29	個人	本町 314-1
登録文化財	国	山口家住宅主屋		1 棟	明治時代	平成 26. 4. 25	個人	上八町 1495
登録文化財	国	保田家住宅主屋・蔵		2 棟	明治時代	平成 27. 3. 26	個人	上本町 21
登録文化財	国	中井家住宅主屋		1 棟	昭和時代	平成 27. 11. 17	個人	元町 452
登録文化財	国	貝増家住宅主屋		1 棟	昭和時代	平成 29. 5. 2	個人	柳原町 3339
登録文化財	国	小川家住宅 主屋・東蔵・西蔵		3 棟	江戸時代	平成 29. 10. 27	個人	榊町 1404-2
登録文化財	国	山中家住宅 主屋・離れ・北蔵・南蔵		4 棟	江戸時代	令和 1. 9. 10	個人	本町 200
登録文化財	国	旧喜多藤 別館・大広間棟・翠明荘・皐月寮・艶秀亭・便所棟・表門		7 棟	大正・昭和時代	令和 3. 10. 14	個人	本町 118-1 他
登録文化財	国	住川家住宅主屋		1 棟	明治時代	令和 4. 6. 29	個人	新田 433
登録文化財	国	清風亭 玄関等・客室棟		2 棟	大正・昭和時代	令和 6. 3. 6	個人	鍛冶町 91

3. 年度別名張市美術展覧会出品数

年度	絵画	書道	写真	美術工芸	合計
令和3年度	32	15	63	19	129
令和4年度	40	15	67	19	141
令和5年度	34	13	68	21	136
令和6年度	42	10	60	17	129
令和7年度	57	14	59	19	149

※招待・無鑑査・審査員の出品数は除きます。

4. 社会教育等施設の利用状況

(1) 市民センター利用状況

①利用状況の年度別推移

市民センター名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
名 張	件数	1,443	1,690	1,788	1,504	1,415
	人数	13,375	16,694	17,709	14,735	14,883
蔵 持	件数	935	1,211	1,133	1,155	1,377
	人数	9,428	11,769	11,620	11,989	13,321
薦 原	件数	377	421	404	372	409
	人数	3,086	4,173	4,316	5,481	5,729
美 旗	件数	1,204	1,645	1,697	1,544	1,672
	人数	11,063	15,322	15,505	16,355	18,018
比 奈 知	件数	328	450	445	494	452
	人数	3,481	5,776	5,248	5,373	5,278
錦 生	件数	315	358	385	374	363
	人数	3,070	3,598	4,242	4,363	4,064
赤 目	件数	779	1,087	1,189	1,122	944
	人数	7,117	9,623	10,798	10,808	13,686
箕 曲	件数	682	780	853	875	998
	人数	5,802	6,741	7,915	7,634	8,486
くにつ ふるさと館	件数	263	189	256	255	260
	人数	1,749	1,835	2,247	1,951	2,382
長 瀬	件数	141	164	149	138	148
	人数	864	937	1,079	960	1,327

市民センター名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
桔梗が丘	件数	2,395	2,952	3,060	2,979	2,923
	人数	25,031	35,771	38,354	34,031	38,379
桔梗が丘南	件数	633	734	808	797	765
	人数	6,106	7,472	8,582	7,753	8,053
つつじが丘	件数	1,635	2,531	2,495	2,586	2,651
	人数	18,084	30,374	30,189	33,674	34,117
梅が丘	件数	747	1,167	1,109	1,073	1,035
	人数	8,141	12,662	13,447	14,016	14,005
百合が丘	件数	1,249	1,757	1,647	1,475	1,748
	人数	13,479	28,555	20,798	18,217	20,811
すずらん台	件数	605	727	757	776	753
	人数	5,478	7,130	8,184	9,163	8,758
中央 ゆめづくり館	件数	815	931	860	794	819
	人数	12,284	14,797	16,543	15,354	15,804
計	件数	14,546	18,794	19,035	18,313	18,732
	人数	147,638	213,229	216,776	211,857	227,101

(利用団体別)

利用団体		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市民センター	主催	件数	704	800	867	1,032
		人数	9,656	17,441	20,623	19,716
	サークル	件数	9,501	12,463	12,435	11,935
		人数	83,483	122,675	117,402	112,114
社会教育 関係団体	件数	62	84	86	365	571
	人数	1,323	1,517	1,873	8,524	10,253
地区関係等	件数	1,934	2,374	2,550	2,485	2,632
	人数	27,523	37,026	40,513	42,532	44,403
市関係	件数	590	816	758	745	819
	人数	10,684	115,806	15,446	15,266	20,935
その他団体	件数	1,755	2,257	2,339	1,751	1,634
	人数	14,969	18,794	20,919	13,705	14,149
合計	件数	14,546	18,794	19,035	18,313	18,732
	人数	147,638	213,229	216,776	211,857	227,101

②令和7年度市民センター利用状況（令和7年4月～令和8年3月）

件数 人数																			参考	
		名張	蔵持	薦原	美旗	比奈知	錦生	赤目	箕曲	くにつふ るさと	長瀬	桔梗が丘	桔梗が丘 南	つつじが丘	梅が丘	百合が	すずらん	ゆめづくり	計	令和6年度 合計
市民セン ター 関係	主 催	21	70	6	69	33	3	29	149	0	0	74	0	501	48	8	63	90	1,164	1,032
		370	947	61	1,721	859	33	1,069	1,417	0	0	5,023	0	6,061	1,042	76	1,708	1,620	22,007	19,716
	サークル	1,198	1,054	227	772	377	218	794	722	198	114	2,108	324	1,525	634	957	408	282	11,912	11,935
		12,068	9,464	2,282	8,075	3,618	1,557	7,397	6,223	1,354	608	20,396	3,074	17,656	6,449	9,214	3,011	2,908	115,354	112,114
社会教育 関係団体		0	0	0	21	3	0	0	0	0	0	21	4	0	0	505	0	17	571	365
		0	0	0	591	188	0	0	0	0	0	468	89	0	0	8,421	0	496	10,253	8,524
地区関係等		36	225	2	272	11	117	86	8	49	33	524	226	454	266	83	193	47	2,632	2,485
		645	2,688	38	4,181	191	2,071	1,861	119	692	711	8,838	3,045	8,246	5,480	1,362	3,198	1,037	44,403	42,532
市 関 係		28	3	117	84	24	3	9	0	10	0	43	4	96	17	7	38	336	819	745
		802	55	2,848	679	356	45	2,982	0	295	0	1,377	18	1,287	589	311	515	8,776	20,935	15,266
その他の団体		132	25	57	454	4	22	26	119	3	1	153	207	75	70	188	51	47	1,634	1,751
		998	167	500	2,771	66	358	377	727	41	8	2,277	1,827	867	445	1,427	326	967	14,149	13,705
合 計		1,415	1,377	409	1,672	452	363	944	998	260	148	2,923	765	2,651	1,035	1,748	753	819	18,732	18,313
		14,883	13,321	5,729	18,018	5,278	4,064	13,686	8,486	2,382	1,327	38,379	8,053	34,117	14,005	20,811	8,758	15,804	227,101	211,857

参考

令和6年度 合計	1,504	1,155	372	1,544	494	374	1,122	875	255	138	2,979	797	2,586	1,073	1,475	776	794	18,313
	14,735	11,989	5,481	16,355	5,373	4,363	10,808	7,634	1,951	960	34,031	7,753	33,674	14,016	18,217	9,163	15,354	211,857

③令和８年度市民センター主催学級・講座・サークルの実施状況

	主催事業(予定)			サークル	
	主 催 事業数※	年 間 開催数	年間受講予定者数	団体数	会員数
名 張	4	29 回	565 人	47 団体	638 人
蔵 持	7	177 回	2,165 人	28 団体	422 人
薦 原	10	18 回	327 人	12 団体	142 人
美 旗	4	15 回	430 人	31 団体	335 人
比 奈 知	16	24 回	520 人	16 団体	131 人
錦 生	10	26 回	640 人	10 団体	92 人
赤 目	7	10 回	164 人	21 団体	214 人
箕 曲	25	163 回	2,146 人	14 団体	166 人
くにつふるさと館 長 瀬	2	20 回	270 人	6 団体	55 人
桔 梗 が 丘 桔梗が丘南	9	25 回	870 人	77 団体	891 人
つつじが丘	5	23 回	755 人	43 団体	635 人
梅 が 丘	4	23 回	360 人	27 団体	360 人
百 合 が 丘	8	9 回	280 人	30 団体	379 人
すずらん台	3	42 回	862 人	5 団体	43 人
中央ゆめづくり館	7	277 回	2,019 人	12 団体	147 人
合 計	121	881 回	12,373 人	379 団体	4,650 人

※主催事業には単発講座、行事等を含みます。

④令和8年度市民センター主催学級・講座計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別					
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子 ども	保 護者	女 性	男 性	高 齢者	他・ 一 般
名張市民センター	松寿学級	20	8	160	○												○	○	○	
	五十寿学級	15	8	120						○							○		○	
	女性学級	15	7	105					○								○		○	
	なばりまちなか 歴史講座	30	6	180				○									○	○	○	
蔵持市民センター	高齢者学級	20	6	120			○			○									○	
	歴史講座	20	4	80				○									○	○	○	○
	主催講座	10	2	20					○								○	○	○	○
	出前講座	15	6	90				○									○	○	○	○
	小学生体験学習（昔遊び・歴史を学ぶ 等）	25	17	425								○			○					
	親子観察会（星空、探鳥）	15	2	30					○				○		○	○	○	○	○	○
	ラジオ体操	10	140	1,400						○							○	○	○	○
薦原市民センター	寺子屋『こもはら』	22	4	88			○	○											○	○
	子供版『寺子屋こもはら』	30	4	120				○		○					○					
	迎春寄せ植え作り	10	1	10			○													○
	串柿作り	15	1	15					○											○
	おっちゃんの料理教室	13	3	39					○									○		
	もちつき教室	10	1	10			○							○	○	○				
	シイタケ教室	20	1	20				○						○	○	○				
	田植え体験教室	10	1	10				○						○	○	○				
	薪割り教室	5	1	5								○		○	○					
	竹串作り	10	1	10										○	○					

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別					
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・技 術の 向上	その他			子 ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他・ 一 般
美旗市民センター	美旗市民大学講座	50	6	300	○			○												○
	まなび体験セミナー	15	6	90				○	○	○										○
	家庭教育講座	20	1	20			○								○	○				
	主催サークル（2サークル）	10	2	20	○				○											○
セビ ン タ ー 知 民	館外学習（少人数ならではの体験教室）	25	2	50				○	○	○				○			○	○	○	
	館外学習（唐招提寺・中興忌梵網会）	70	1	70				○									○	○	○	
	館外学習（斎宮歴史博物館見学）	20	1	20			○	○									○	○	○	
	館外学習（唐招提寺に竹を奉納）	40	1	40				○									○	○	○	
	館外学習（ひなちの偉人たち）	30	1	30				○									○	○	○	
	館外学習（平尾水路・隧道・四間橋水神散策）	20	1	20				○									○	○	○	
	健康講座	15	2	30			○	○									○	○	○	
	料理教室	20	4	80				○				○		○			○	○	○	
	暮らし講座	20	2	40			○					○					○	○	○	
	音楽鑑賞	20	1	20			○	○	○								○	○	○	
	木工講座	15	2	30					○					○			○	○	○	
	体験教室（ちまきづくり）	15	1	15				○		○							○	○	○	
	体験教室（うちわ取り）	20	1	20				○				○		○			○	○	○	
	体験教室（天誅組と藤堂追討隊実録の残映）	20	1	20				○				○					○	○	○	
	体験教室（しめ縄づくり）	15	1	15				○	○					○			○	○	○	
	体験教室（かぎひき行事）	10	2	20				○		○							○	○	○	

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別						
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子 ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他・ 一 般	
錦生市民センター	健康体操	33	2	66						○									○		
	川柳講座	25	1	25				○	○										○		
	合唱による親睦と健康増進	20	6	120					○										○		
	音楽鑑賞＆講座	25	7	175				○											○		
	歴史講座「郊外歴史研修会」	35	1	35				○											○		
	グラウンド・ゴルフ大会	40	3	120						○									○		
	フィルムステンドグラス	8	1	8	○			○	○			○						○	○	○	
	ノルディックウォーキング	12	3	36	○					○								○	○	○	
	スポーツ体験	30	1	30	○	○				○								○	○	○	
	郊外研修	25	1	25	○							○						○	○		
赤目市民センター	ホテル観賞会	20	1	20								○	○	○						○	
	ヒメボタル鑑賞会	20	1	20								○	○	○						○	
	竜神山トレッキング	20	1	20	○														○	○	
	子ども工作教室	10	2	20						○				○	○	○					
	夏休み料理教室	12	2	24			○							○	○	○					
	市民大学講座	20	2	40				○												○	
	高齢者学習	20	1	20	○															○	
箕曲市民センター	健康講座（特定検診）	20	3	60								○							○	○	
	健康講座（にこにこウォーキング教室）	15	3	45						○									○	○	
	健康講座（健康のつどい）	30	1	30			○												○	○	
	健康講座（インボディ・骨密度測定）	25	2	50			○												○	○	
	認知症サポーター養成講座	30	2	60			○								○				○	○	

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別							
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子 ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他・ 一 般		
箕曲市民センター	高齢者学級	15	5	75			○												○			
	健康講座（整体ストレッチ）	15	10	150						○									○	○		
	親子体験教室（しめ縄飾り、かかし作り 等）	20	6	120				○								○	○			○	○	
	親子体験教室（田植え・稲刈り体験 等）	130	2	260				○								○	○					
	親子学級（ホタル観賞会）	50	1	50				○								○	○					
	ももちゃん広場	10	21	210			○									○	○					
	ハンドメイド教室	8	12	96					○											○		
	編み物教室	10	6	60					○											○		
	つまみ細工教室	5	6	30					○												○	
	はなももくらぶ	15	10	150					○							○						
	歴史講座	20	3	60				○												○	○	
	多文化交流	15	3	45	○										○						○	
	人権学習	100	1	100			○									○	○			○	○	
	もも太郎サロン	15	7	105	○					○			○							○	○	
	シニアスマホ教室	10	6	60									○							○	○	
	親子体験教室（桃栽培）	15	2	30				○								○	○			○	○	
	健康麻雀教室	8	15	120				○	○	○										○		
	クラフトバンド教室	10	6	60				○	○												○	
	こども料理教室	3	15	45			○									○						
	交通安全教室	5	15	75	○																	○
セ長るくン瀬さにタ市とつー民館ふ	国津あららぎ学級	12	10	120	○			○			○							○	○			
	長瀬高齢者学級	15	10	150	○			○			○							○	○	○		

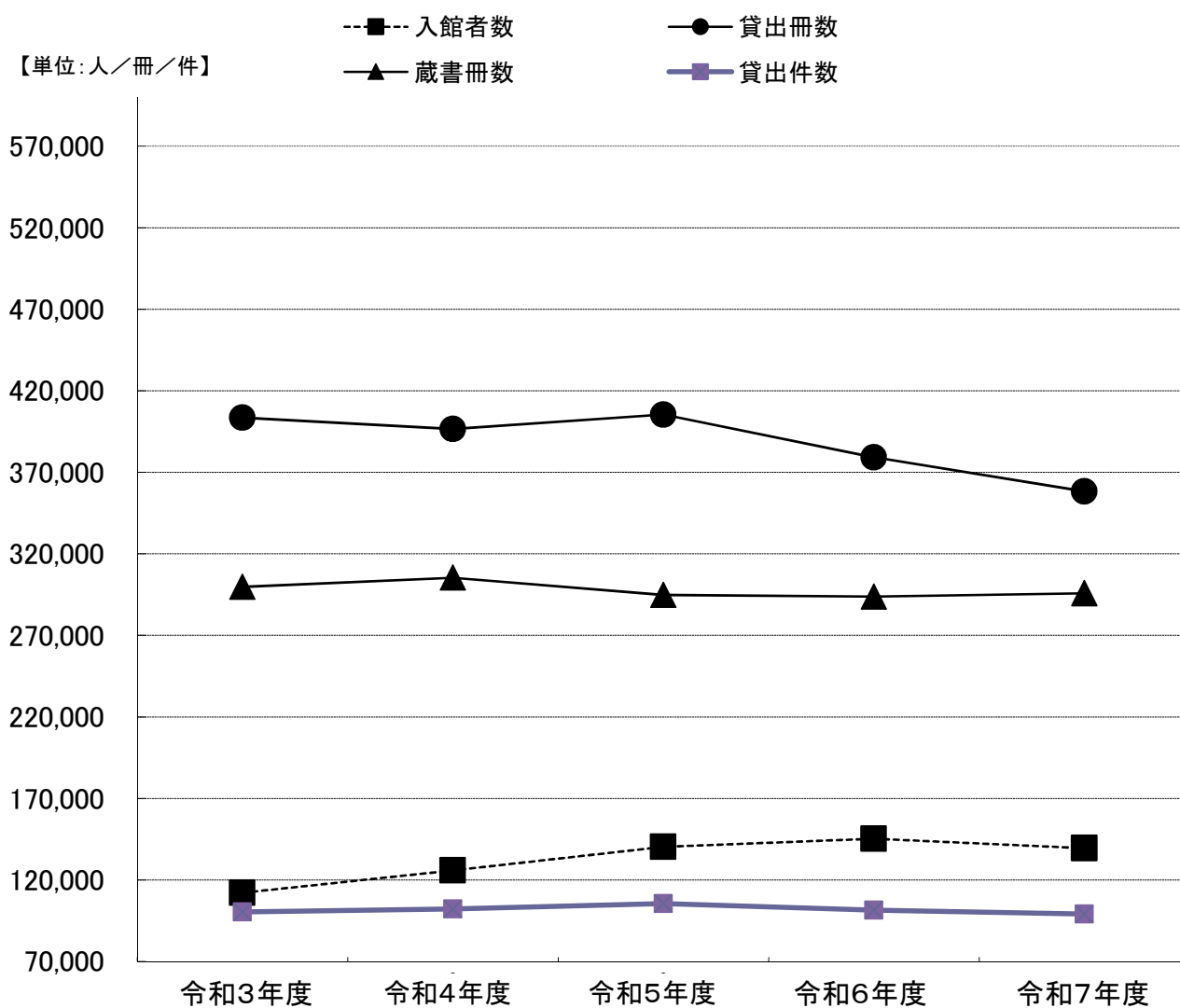
施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別						
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子 ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他・ 一 般	
桔梗が丘市民センター	手作り石けん教室	8	2	16				○						○	○	○	○	○	○	○	○
	手作りパン教室	12	2	24				○						○	○	○	○	○	○	○	○
	キッズマネーセミナー	10	4	40				○							○	○	○	○	○	○	○
	映画鑑賞会	60	2	120				○						○	○	○	○	○	○	○	○
	AI講座実践編	15	10	150				○						○		○	○	○	○	○	○
	プチコンサート	300	1	300	○									○	○	○	○	○	○	○	○
	名張の文化、歴史を知る	40	2	80	○									○		○	○	○	○	○	○
	バザー	100	1	100	○									○	○	○	○	○	○	○	○
	天体観察会	40	1	40				○						○	○	○	○	○	○	○	○
つつじが丘市民センター	市民大学(食) 講座	15	5	75					○		○			○	○		○				○
	市民大学(体験) 講座	50	11	550			○	○	○					○	○	○	○	○	○		
	市民大学(体験) 講座	15	2	30					○		○			○	○		○	○			
	市民大学(歴史) 講座	20	1	20				○						○			○	○			
	市民大学(教養) 講座	20	4	80				○						○			○	○	○		
梅が丘市民センター	将棋大会	20	1	20					○	○				○	○						○
	高齢者学級	20	5	100								○							○		
	名張の歴史講座	10	10	100				○						○			○	○	○	○	
	わいわいこども広場	20	7	140			○							○	○						

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別					
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・技 術の 向上	その他			子 ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他・ 一 般
百合が丘市民センター	歴史講座	50	1	50				○												○
	身近な危険生物（蜂）	50	1	50				○												○
	身近な危険生物（熊）	50	1	50				○												○
	グランドゴルフ	30	1	30						○									○	○
	スマホ教室	5	2	10							○								○	○
	お金の講座	50	1	50				○							○	○				
	そば打ち教室	10	1	10					○											○
	健康講話	30	1	30			○												○	○
すずらん台市民センター	主催学級（趣味の学習）	20	26	520		○	○	○	○	○							○	○	○	○
	男の料理教室	17	6	102			○	○										○		
	Let's try! いすで体操	24	10	240			○			○							○	○		○
中央ゆめづくり館	農園クラブ・子どもファーマー	23	17	391			○							○	○	○				
	さぼ〜とクラブ栞	5	36	180			○								○	○	○	○	○	○
	モリモリもりあげ隊	10	8	80								○	○				○	○	○	○
	花水木の会	8	48	384					○						○	○	○	○	○	○
	折り紙	7	24	168					○								○			○
	卓球	5	48	240						○			○	○						○
	ミシン裁縫サークル	6	96	576					○						○	○	○	○	○	○
計		2,986	881	12,373	17	2	25	53	30	21	5	15	5	33	37	28	53	51	72	63

(2) 図書館（名張市立図書館すなお）利用状況

①利用状況の年度別推移

年度	入館者	貸出冊数	内訳		貸出件数	蔵書冊数
			本館	移動図書館		
R3	112,126	403,588	366,962	36,626	100,312	299,703
R4	125,885	396,553	358,869	37,684	102,307	305,326
R5	140,386	405,382	363,693	41,689	105,485	294,764
R6	145,285	379,217	340,853	38,364	101,455	293,748
R7	139,468	358,298	326,287	32,011	99,119	295,821



②各種数値の年度別推移

		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人 口 (3月31日現在)		人	76,462	75,701	74,780	73,760	72,707
図書館費(決算) (千円未満切捨て)		千円	68,111	71,660	82,361	82,085	99,757
図書購入費(決算) (千円未満切捨て)		千円	7,281	8,127	8,046	8,091	8,132
貸 出 件 数		件	100,312	102,307	105,485	101,455	99,119
新規登録者数		人	1,003	1,177	1,285	1,191	1305
全登録者数		人	22,217	20,886	19,839	18,522	17,098
リクエスト	予 約	件	46,193	45,724	45,259	46,535	40,495
	購 入	冊	2,975	4,167	4,273	2,074	2,641
	他館借受	冊	1,611	1,564	1,660	1,652	1,083
ビデオ等利用人数※		人	0	0	0	0	－
C D 利 用 人 数※		人	0	0	0	0	－
図 書 購 入 冊 数		冊	4,117	4,527	4,163	3,909	4,185
図書利用カード登録率		%	26.6	25.4	24.4	23.0	21.6
市民1人当たりの蔵書冊数		冊	3.92	4.03	3.94	3.98	4.07
市民1人当たりの貸出冊数 (市内のみ貸出冊数を使用)		冊	4.85	4.82	4.98	4.70	4.48
利用者1回当たりの貸出冊数		冊	4.02	3.88	3.84	3.74	3.61
職員1人当たりの貸出処理冊数		冊	20,179	18,025	17,625	15,169	14,332
登録者1人当たりの貸出冊数		冊	18.17	18.99	20.43	20.47	20.96
登録者1人当たりの貸出回数		回	4.52	4.90	5.32	5.48	5.80
市民1人当たりの図書購入費		円	95.2	107.4	107.6	109.7	111.9

※視聴覚コーナーを令和6年度で廃止しました。

(注) 図書館費(決算)は、工事費等を除いているため、P24の数字とは一致しません。

(3) 青少年センター（エナジーウィズホール）利用状況

＜利用状況の年度別推移＞

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
件数	102	149	129	158	143
人数	14,575	29,293	31,955	30,379	30,957

(4) 武道交流館いきいき（ベルウイング武道交流館）利用状況

＜利用状況の年度別推移＞

(上段) 件数
(下段) 人数

施設名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
武道館	第1道場	660	771	738	737	700
		10,913	13,121	12,608	12,063	11,519
	第2道場	616	762	769	696	681
		17,275	19,123	20,654	18,191	18,367
	弓道場	11	64	105	107	116
		3,624	4,413	4,535	4,055	3,955
	道場個人利用者	884	641	619	863	881
交流館	多目的ホール	672	824	798	872	937
		12,377	15,594	18,026	18,775	20,589
	市民交流室	986	1,065	1,113	1,097	1,237
		13,664	14,696	16,393	16,340	17,702
	和室	467	454	565	544	512
		3,539	4,002	4,539	3,288	2,950
	料理教室	36	63	60	81	65
		304	671	790	879	949
	工芸室	234	222	197	190	176
		1,828	2,114	2,263	2,547	2,750
	まちづくり活動室	360	459	515	499	516
		2,929	3,505	4,563	5,153	5,868
	会議室1	454	589	656	634	593
		4,273	5,271	5,989	6,704	7,260
	会議室2	191	242	293	324	360
		1,293	1,704	2,207	2,285	2,674
	健康トレーニング室	3,832	3,847	4,029	3,796	4,345
合計		4,687	5,515	5,809	5,781	5,893
		76,735	88,702	97,215	94,939	99,809

※弓道場、市民交流室の人数は個人利用者数を含みます。

(5) 体育施設利用状況

<利用状況の年度別推移>

【総合体育館（ベルウイングアリーナ）】

(単位：人)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
アリーナ	ス ポ ー ツ	24,895	45,285	35,536	32,774	54,241
	スポーツ以外	930	1,530	1,970	6,150	842
	一 般 公 開	244	212	298	133	255
卓 球 室		6,586	9,228	8,945	9,118	10,204
トレーニング室		142	110	44	80	104
合 計		32,797	56,365	46,793	48,255	65,646

【その他の体育施設】

(単位：人)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
中央公園	テニスコート (TOAテニスの杜)	15,579	13,634	29,146	29,817	32,932
	野 球 場 (メイハンスタジアム)	3,573	6,312	6,852	6,944	7,430
	プ ー ル	0	0	0	0	0
	陸上競技場 (メイハンフィールド)	45,105	46,344	47,034	50,607	49,462
	ターゲット・パードゴルフ場	2,881	3,719	3,326	3,233	2,934
	ゲートボール場	350	200	310	202	180
武道館 (ベルウイング武道交流館内)		32,550	37,298	38,416	35,172	34,772
ホ ッ ケ ー 場 (憩いの里 ライフテクノフィールド)		9,893	11,366	20,323	18,725	17,765
その他体育施設		35,440	31,822	33,968	28,486	25,764
合 計		145,371	150,695	179,375	173,186	171,239

※ホッケー場(憩いの里 ライフテクノフィールド)・・・令和元年10月～

※その他体育施設・・・つつじが丘公園・薦原公園・八幡2号公園・青蓮寺C地区公園

(平成26年～) 滝之原体育館・滝之原運動場・錦生体育館・錦生運動場

国津体育館・国津運動場・長瀬体育館

(平成29年～) 新田ゲートボール

市民1人当たり体育施設利用 回数（年間）の年度別推移	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	3.7回	4.3回	4.8回	4.8回	5.1回

※数値は各年度の、（いきいきトレーニング室）（総合体育館・合計）（その他体育施設・合計）

（学校体育施設・合計）の利用人数の合計を、3月31日時点の人口で除したものです。

5. 学校体育施設の開放状況

（令和7年度）

	(延べ利用回数)				(延べ利用人数)				団体数
	体 育 館	運 動 場		合 計	体 育 館	運 動 場		合 計	
		日中	夜間			日中	夜間		
名 張 小 学 校	443	19	151	613	4,333	380	4,691	9,404	10
蔵 持 小 学 校	288	30	0	318	5,056	1,304	0	6,360	9
薦 原 小 学 校	292	0	0	292	5,891	0	0	5,891	10
比奈知小学校	261	39	100	400	2,864	1,265	2,333	6,462	10
美 旗 小 学 校	440	26	110	576	7,208	970	5,350	13,528	12
箕 曲 小 学 校	97	26	52	175	1,314	715	2,192	4,221	11
錦生赤目小学校	82	3	3	88	1,360	120	180	1,660	5
桔梗が丘小学校	297	73	0	370	4,949	846	0	5,795	13
桔梗が丘南小学校	365	62	0	427	4,218	1,238	0	5,456	13
桔梗が丘東小学校	311	87	0	398	4,905	1,534	0	6,439	13
つつじが丘小学校	558	147	141	846	11,259	3,051	2,177	16,487	16
すずらん台小学校	410	47	0	457	3,883	2,844	0	6,727	9
梅 が 丘 小 学 校	548	30	0	578	10,249	630	0	10,879	12
百合が丘小学校	371	90	0	461	5,495	3,357	0	8,852	18
名 張 中 学 校	319	0	0	319	3,359	0	0	3,359	8
赤 目 中 学 校	267	0	0	267	3,097	0	0	3,097	8
桔梗が丘中学校	573	0	0	573	7,944	0	0	7,944	14
北 中 学 校	263	0	0	263	2,328	0	0	2,328	6
南 中 学 校	268	0	0	268	3,113	0	0	3,113	7
合 計	6,453	679	557	7,689	92,825	18,254	16,923	128,002	204
【参考】 令和6年度合計	6,370	728	563	7,661	94,404	19,723	16,696	130,823	203

6. 青少年補導センター

〔名 称〕

名張市青少年補導センター(昭和38年発足、設置規則：平成3年3月8日制定)

〔設置の趣旨〕

名張市青少年補導センターは、青少年の補導関係機関及び団体等と連絡協調を図り、その活動の拠点となって、青少年の非行防止等に必要な業務を行い、もって青少年の健全な育成を図ることを目的として設置する。

〔設置場所〕

名張市役所 3階 303会議室内

TEL 63-7867^{ナ ヤ ム ナ} (兼相談電話)

〔所管室〕

文化生涯学習室

〔主な事業内容〕

○街頭補導活動

通常補導(月・火・木・金曜日 午後 ※祝祭日及び年末年始を除く)

特別補導(随時 夜間、祭礼等)

○有害環境浄化活動

市内4駅に設置された有害図書回収箱に入れられた有害図書の回収(月1回)

公園・遊び場等のパトロール、青少年健全育成の各種運動への参加、大型店舗・コンビニエンスストア・ゲームセンター・書店等への巡回指導等(随時)

○安全パトロール活動

児童・生徒の下校時における、子ども安全パトロールの実施

(月・火・木・金曜日 下校時間帯 ※祝祭日、年末年始及び夏休み時期等を除く)

○相談活動

電話相談、面接相談

(月・火・木・金曜日 午前10時～午後5時 ※祝祭日及び年末年始を除く)

○広報啓発活動

補導センター要覧の発行(年1回)

補導センターだよりの発行(年2回)

広報なばり等により非行防止の啓発(随時)

○その他

・関係機関・団体等との連携

学校、教育センター、教育支援センター、伊賀少年サポートセンター、伊賀児童相談所等、青少年育成推進員連絡協議会、青少年育成市民会議、校外生活指導協議会

・研修活動

研修等の実施・参加

〔補導・相談担当者〕

補導・相談 補導員〔4名〕 社会教育指導員〔1名〕

〔組 織〕

所 長 1名(文化生涯学習室 室長兼務)

補 導 員 4名(非常勤)

補導・相談協力員 1名(社会教育指導員)

事 務 職 員 2名(文化生涯学習室 職員)

7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移

人口は、各年末（12/31）現在

	初発型 非行件 数 (人)A	6 歳以上 20 歳未満 人口 (人) B	割 合 (A÷B× 100) (%)C	初発型非行件数の内訳			
				万引き	オート バイ盗	自転車 盗	占有 離脱物 横領
令和 3 年	7	9,523	0.07	7	0	0	0
令和 4 年	3	9,214	0.03	0	3	0	0
令和 5 年	3	9,030	0.03	1	2	0	0
令和 6 年	7	8,867	0.08	7	0	0	0
令和 7 年	13	8,646	0.15	10	3	0	0

※令和 7 年分名張警察署少年非行の状況より（検挙数）。

初発型非行件数は、少年非行の解決を図るための指標として用いられる数値で、犯罪に対する罪の意識が低い犯罪（万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領）が対象となっています。

8. ジュニアリーダー養成講座修了者数

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
修了者数	9	2	11	13	8

ジュニアリーダーとは、子ども会活動の支援などのボランティア活動を行っている中学生・高校生等のことで、教育委員会と名張市青少年育成市民会議が協働で養成を行っています。

名張市では、ジュニアリーダー養成講座修了者は、活動経験の豊富な社会人や大学生等とともに自主的なボランティア団体（名張Kidsサポータークラブ 平成23年7月発足）を組織し、自主研修の実施、独自事業の開催のほか、市や地域の要請を受けて青少年健全育成のためのさまざまな活動に参加・協力しています。

9. 人権学習会の開催状況

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
地 区（回）	45	41	42	42	45
市民センター （回）	211	350	376	485	505
企 業（社）	14	15	36	25	25

教育施設位置図

